

学習成果レポートⅠ

中間報告

2021 年度 2 期発

アメリカ	・・・p1
イギリス	・・・p55
カナダ	・・・p77
スウェーデン	・・・p101
スペイン	・・・p102
ドイツ	・・・p104
フランス	・・・p108
ベルギー	・・・p129
韓国	・・・p130
中国	・・・p136



PDF のしおり機能から希望の国や大学のページに飛ぶことができます

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	・先生が何を説明しているのかなど内容理解することが当たり前になるようになった。 ・グループディスカッションなどでほかの生徒の意見を聞く中で、文化的背景による意見の違いを知ることができた。 ・アメリカで受講した授業では発言したり、プレゼンテーションをすることが基本的だったため、人前で発言することに対して（英語を話すことに対して）ためらいがなくなった。 ・教科書や配布プリントを毎日のように読むことになるので、リーディングもすらすらできるようになった。
学習面での課題	語学コースから学部授業へ移行した際に、ネイティブスピーカーの話すスピードの速さについていけなかったということがあった。授業に進みも早かったため、課題や学習にかかる時間が多くなり、しんどいと感じることが多かった。わからないことはすぐに聞いたり、学習の時間を増やしたりして頑張っている。
学習目標	英検準 1 級の取得、TOEIC750 点以上
そのためにやるべきこと	授業の学習とは別に、英語でニュースを聞いたり、記事を読んだりなどの日課の継続

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	基本的には満足しているが、ルームメイトとあまり仲良くなれず家にいても会話がないなどがある。
余暇の過ごし方	友人宅に行ったり、学校にイベントに参加したり、遠出したりして、友人と過ごしている。
嬉しかったこと	留学生を対象のイベントが多く開催されており、そこでたくさんの友人を作ることができた。 留学生と交流したい現地学生が多かったため、一緒に遊びに行ったりなど休日も楽しく過ごすことができた。
苦労したこと	ホームシックがひどかったため、一人になると気分が沈んでしまうことが多かったり、 毎日英語を話さないといけないという環境にストレスを感じてしまうことがあった。 周りの人を頼るということは忘れないようにすることは大切だと感じた。

その他

新型コロナ関連	実際に現地でコロナに感染したが、隔離の手続きなど学校側のサポートが充実していたので助かった。事前に緊急時などの対応を知っておくことは大切だと感じた。
ヘイトクライム	まったくない

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	初めは英語が全く聞き取れませんでした、だいぶ慣れてきました。挨拶や返事の仕方を英語で返せるようになってきた。
学習面での課題	知らない単語が多いため、宿題がみんなの3倍くらいの時間がかかっていて、大変です。真面目に取り組めば成長できると、自力で頑張っています。
学習目標	単位を落とさないこと。grammarの授業はできるだけ高い成績をとる。
そのためにやるべきこと	宿題は出来るだけ時間をかけて丁寧にやる。外国人と関わるように意識する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	アメリカの生活を経験できた。寮も楽しい。宿題は多いが本当に勉強になる。
余暇の過ごし方	留学生パートナーとお出かけしたり、宿題をしたりしてます。
嬉しかったこと	ルームメイトの誕生日パーティーを部屋で祝ってからすごく仲が深まって嬉しかった。
苦労したこと	夜中にパーティがあるとうるさくて寝れません。

その他

新型コロナ関連	お店に入るとき、接種証明がある時がある。
ヘイトクライム	特にない。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	第二言語習得論や教授法についての造詣が深まった。当初に比べて英語を理解するときに日本語を中継しないようになった。
学習面での課題	教授によっては話すのが早すぎてついていくのが大変なので、予め資料にはすべて目を通して授業に臨んだ。予習をすることで、授業内で発言する機会も増えた。
学習目標	TESOL certification program を完遂させて、自身の中で納得できる教授法を一つ確立すること。
そのためにやるべきこと	予習・復習の徹底。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友達もでき、学習面でも大きくつまづくことなく半期を終えることができたから。しかし、度々自身の拙い英語力を、特に同じ日本人でも自分よりできる人と比べては劣等感を感じ、自己肯定感が下がっていった。（絶対評価を意識することで対応済）
余暇の過ごし方	現地でできた友達の家で遊んだり、ルームメイトと旅行に行ったりしている。色々な料理に挑戦もしたりしている。
嬉しかったこと	たとえ出身国が違って、共通の話題で楽しめたこと。日本のアニメや漫画と一緒に楽しめたこと。
苦労したこと	学部の授業のみだと、オンライン授業なものも相まって中々交友関係を広めることが難しい。

その他

新型コロナ関連	イメージとは異なり、皆マスク外出を徹底していた為特に不安になることはなかった。
ヘイトクライム	平和な地域に住んでいたため、特にそういったことは感じなかった。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	普段は絶対にやらないこと（手を挙げて発表するなど）を少しずつだけできるようになった。
学習面での課題	リーディングの課題が、人より読むのが遅くて時間がかかるから、早め早めに読んで課題が早めに取り組めるように努力している。
学習目標	TOEIC で点数アップをしたい。（750 点を超えたい。）
そのためにやるべきこと	リーディングが苦手だから、リーディングをもっとして読むスピードを早くする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイトもルームメイトもみんな優しくて、たくさん出かけることができているから。
余暇の過ごし方	課題したり、友達の家で遊んだりして過ごしている。
嬉しかったこと	ルームメイトがいつも自分に楽しかったことや悲しかったことを話してくれること。
苦労したこと	特にないです。

その他

新型コロナ関連	特にないです。
ヘイトクライム	特にないです。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	ディスカッション等に活発に参加できるようになった。知らない単語を耳にしても、前後の内容からその意味を推測する力を付けたことで、講義の内容をよく理解できるようになった。
学習面での課題	アカデミックな内容の資料を読む際のリーディング速度が遅いことが大きな課題となっており、そのために日頃からネットニュースを読むなどして、授業外でもリーディングを行いスキルアップを図っている。
学習目標	TOEIC900 点以上取得、英語教授法・言語学に関する知識の習得
そのためにやるべきこと	授業内容の復習の徹底（毎日の自習 2 時間以上）、現地の友人との積極的な交流により会話をする機会を作る。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人は皆親切で、生活や勉強で困ったことがあれば常に手を差し伸べてくれるため。
余暇の過ごし方	友人と食事や買い物に出かけたり、友人の実家でホームステイ体験をさせてもらっている。
嬉しかったこと	Thanks giving やクリスマスでは友人宅に招待してもらい、伝統的な習慣を体験させてもらえたこと。
苦労したこと	寮のキッチンや洗面所の使い方に関して、ルームメイトと文化的な認識の違いがあったこと。話し合いをしたことで、問題は円満に解決した。

その他

新型コロナ関連	マスクを着用していない場合、バスの乗車不可・飲食店への入店不可といった制約があり、新型コロナ対策に関してあまり不安に感じることはなかった。
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	語彙が増えた
学習面での課題	speaking の力不足、reading のスピード
学習目標	TOEIC900
そのためにやるべきこと	現地友人との会話を増やし日本語の使用を少なくする、授業の予習復習

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	新しい友人も増え、休日に遊びに行くのが楽しい
余暇の過ごし方	友人と遊びに行くことが多い
嬉しかったこと	冬休みに入りしばらく会えなくなる友人が手紙をくれたこと
苦労したこと	speaking 力不足により、言いたいことが伝わらないことがある

その他

新型コロナ関連	オレゴン州では屋内でのマスク着用が義務付けられており、少し安心感がある。大学内にある病院でいつでも PCR を受けることができるので、そこも良いと思う。風邪をこじらせて熱を出した時は、すごく不安だった。
ヘイトクライム	まだ特にありません

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	初めルームメイトの話していることが全然分からなかったが、今は半分ほどは理解できる。
学習面での課題	単語が分からないことが多く、現地の大学生の 3 倍近く時間がかかってしまう。
学習目標	TOEIC 850 以上
そのためにやるべきこと	毎日 5 時間以上の自習

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	自分が困ったときに助けてくれる友人ができたから。
余暇の過ごし方	友達とどこかに出かける。自習。
嬉しかったこと	クリスマスなどアメリカと日本の文化の違いを感じられて楽しかった。
苦労したこと	ルームメイトが彼氏ができて、部屋に滞在されたため自由に行動できなくなってしまった。現地の友達を作るのが難しい。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語が以前より早く話せるようになった。ボキャブラリーが増えた。人種やジェンダーについて考えることが増えた。
学習面での課題	学部の授業で課される Reading の量が多いため、テキストを読み上げてくれるアプリを使いながら、Listening と Reading 力両方からアプローチしている。
学習目標	全ての授業で B 以上
そのためにやるべきこと	Reading の精読、分からなかった点はその場で質問し授業内で解消する

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地には日本人が少なく、日本人同士の関係が良好であること。 生活には不便な面もあるが、それ以上に交友関係が充実しており、基本的にはキャンパス内だけで問題なく生活できるため。
余暇の過ごし方	主に友達と課題をしている、余裕があれば downtown に出かける。
嬉しかったこと	誕生日にフォトアルバムをプレゼントしてくれたこと。普段仲良くしている友人のグループが、自分を外国人留学生としてではなく、友人の一人として見てくれること。
苦労したこと	スラッグだらけの会話についていくのは少し大変だった。ルームメイトとの生活様式の違い、衛生面、金銭面の価値観の違いについて苦労した。（割り勘ではなく交互に買い合う、机の上に足をのせるなど）オレゴン州はアジア人が少ないため、アジアマーケットや日本食が食べられる場所が非常に少ないこと。大学の周辺は田舎であるため、車がないと生活に不便。

その他

新型コロナ関連	キャンパス内でも、濃厚接触者への隔離が強制ではなかったり、寮で生活していることもあり、日本より体制が甘いことに不安を感じている。ブースターの接種が強制になり、大学内で無料で受けれるサービスが利用できた。
ヘイトクライム	キャンパス内でも白人が 7, 8 割で、アジア人が 2 %ほどしかいないにも関わらず、特に嫌な思いをしたことはない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	理解できる単語量が増えた。英語の文章を読む機会が増えたため、読むことが苦痛では無くなってきた。 学部のコースが始まりまだ 3 週間だが、各科目に必要な勉強時間が分かってきた。
学習面での課題	語学コースと比べ、課題にかかる時間が圧倒的に増えたため、苦労している。今履修できている授業が、2 つオンデマンドのため、時間を管理しながら課題、予習、復習を進めるのが難しい。そのため、ルーティーンを作り、バランスを掴もうとしている。 また、予習で読む文献の量が多いため、分からない単語を調べながら進めると、時間がとてもかかる。余りにも長く、次の授業までに間に合わないかと判断した場合は、精読はしないが、理解した内容をメモするようにしている。
学習目標	TOEIC850 点以上取得、文献をほとんど辞書なしに読めるようになる。
そのためにやるべきこと	課題の中で分からない単語は随時調べて、単語量を今の 1.4 倍増やす。 リスニング面では、講義を集中して聴く。特にオンデマンドの授業では、ビデオを複数回見れるため、理解に自信が無い場合、理解できるまで視聴する。 課題や予習が一区切りついた時点で、日本から持参した英語の参考書で勉強する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人にも先輩にも恵まれ、困った時には支え合える関係が築けているから。
余暇の過ごし方	予習と課題
嬉しかったこと	ルームメイトとほどよい距離で生活できていること。同じ寮のネイティブと仲良くなれたこと。誕生日を同じ大学、異なる大学の子に祝ってもらったこと。
苦労したこと	生活面では、円形脱毛が再発し、その不安と闘っていたこと。

その他

新型コロナ関連	大学内での感染者数が、2022 年になって急増しているため、新型コロナがとても身近に感じる。周りにもコロナに感染した人を聞くため、不安だ。
ヘイトクライム	ない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業や授業外でネイティブの英語を聞く機会が増えて、以前よりもリスニングのスキルが向上した。
学習面での課題	思っていることを変換するのに時間がかかったり、思うように表現できなかったりするので、英語で自身の感情を伝えるのに苦労している。
学習目標	授業の成績を全て B 以上とる。
そのためにやるべきこと	春学期では初めての学部授業なので、勉強を励むのはもちろん、ルームメイトのいる部屋に引っ越して、毎日ネイティブの人とコミュニケーションを取ることでリスニングとスピーキングのスキルを向上する。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	シングルルームでネイティブの人と話す機会が他の留学生と比べて少ないのもどかしく感じる。 交換留学生ではないので、わたしたちの学生生活の水準が交換留学生または現地の学生に比べてかなり低いので、生活がしづらい。
余暇の過ごし方	現地の友達と一緒に旅行に行ったりお出かけに行ったりしている。
嬉しかったこと	現地の人がイベントやパーティを企画して招待してくれたこと。
苦労したこと	現地の人々（アメリカ人）とのカルチャーの違いで、性格を理解するのに苦労した。 留学生としてのステータスにさまざまな問題があって、ひとつずつ解決するのに苦労した。

その他

新型コロナ関連	初めて濃厚接触者という扱いになって、身近な人が陽性者になったのが初めてだったし、アメリカという異国の地でどのように対応したら良いか分からずとても不安だった。
ヘイトクライム	特になし。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語でのコミュニケーションに抵抗がなくなった、積極的に発言するようになった
学習面での課題	聞き取れないときに 2 回以上聞き返しても分からない時にもう分からないままでもいいやになってしまう時が多かったので諦めずに分かるようになるまで聞き返す
学習目標	TOEIC900 点取得
そのためにやるべきこと	日本語を極力使わないようにする、英語の歌、映画、ドラマを活用して常に英語が耳から入ってくる環境を作る、ネイティブの友達を頼って会話で練習する

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学コースが NUFS 生だけだったこともあり、日本人との交流が多すぎた。しかし、ネイティブの友達と積極的に交流するようにしたためやや満足。
余暇の過ごし方	友達とショッピングをしたり、観光をしたり、勉強・課題をする
嬉しかったこと	現地の友達が誕生日パーティを開いてくれたこと、パーティーに積極的に参加して友達が増えたこと
苦労したこと	宗教や、政治についての話になった時に日本人的には考えられない思想に出会って、新しい発想だなと思いつつ、衝撃を受ける部分もあった

その他

新型コロナ関連	現地で新型コロナに感染したが、その対応が日本とは全く違って驚いた。隔離も日本ほどしっかり期間や場所が指定されておらず、PCR 検査も一度も受けなかった。簡易検査の結果だけで隔離、簡易検査がまだ陽性にも関わらず一週間経ったので隔離終了、というような日本では考えられないことも多かった。
ハイトクライム	一度も経験ありません。

学習成果レポート I (中間報告) 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生への回答を躊躇なく発言できるようになった。留学開始頃感じていた、話す人によってスピードが速すぎて聞き取れないことがたまにあったが、そのようなことはほとんどなくなった。自分の話すスピードも現地の友達と同等レベルに達した。
学習面での課題	自分の部屋にルームメイトが常におり、学習できる環境ではないため、暗くなる前にキャンパス内の建物でなるべくすべての課題を終わらせることが大変である。 語学授業を受講してきたが、NUFS の授業よりも比較的簡単であったため、モチベーションを保つことに少し苦労した。
学習目標	学部授業では、現地の学生へ英語力の面で引け目を感じることなく同等のレベルになって帰国することが目標である。自信をもってバイリンガルであると言えるようになりたい。 成績は A を全て取る。TOEIC900 点以上。IELTS, 7 以上。
そのためにやるべきこと	読書を毎日 5 分でもする。日本人の友人との連絡よりも英語話者の友達との連絡の比率を多く保てるようにする。日本語で考える比重が多くなると個人的に英語がスラスラ出てこなくなってしまうため、英語力向上の妨げになるのを防ぎたい。失敗を恐れず、機会があればなるべく人に質問する、関わるようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	部屋、ルームメイトとの間に問題を抱えている。一つの部屋の中にベットが横並びになっている部屋構造であり、個人スペースはない。ルームメイトは常に部屋にいるタイプであり、一人になって安心できる、気が休めるスペースがない。本人とは話し合いをし改善がみられるが根本的に部屋での過ごし方が違いストレスを感じている。例を挙げると、冬であるが、彼女は冷房をかけないと暑く寝れないと言っているが私はいつも上着を着て凍えている。私が部屋にいる時であっても大音量の音楽をかけている。部屋に付いている電気は消してあり、天井に張り巡らされているカラフルなイルミネーションライトのようなライトが絶え間なく色を変えてチカチカしている。等。 住んでいる寮から図書館、勉強ができる建物までは徒歩 10 分-15 であるため、暗くなったあとは一人で歩くのは安全であるとは言い難い。
余暇の過ごし方	友人の部屋へ行っている。一緒に映画を観たり、宿題をしったりしていることが多い。
嬉しかったこと	Thanksgiving, Christmas, new year すべてのホリデーを実家で一緒に過ごさせてもらった。家族で仲良くしてもらっておりとても感謝している。冬休み中の食料を友人らが協力して学校のポイントを使い手に入れてくれた。おかげで買い出しに行く手間がかなり省けた。
苦労したこと	語学コースは NUFS からの学生、私を含め 6 人で受講していたため、現地の学生と関わる、友人になる機会が格段に今期は少なかった。私以外はジャパンプラブに所属しており、日本人内でも特に始めは疎外感を感じていた。現地の友達が出来てからはほぼ毎日一緒にいるため楽しいと感じることも多い。

その他

新型コロナ関連	寮内、室内ではマスクの着用が徹底されている。していないと声を掛けられる。プースターを打つことが次の学期からの規則として新たに加わった。
ヘイトクライム	特にまだ差別を受けてはいないが、キャンパス外で日本語を話して外を歩くことには抵抗を感じる。特に人の目線が警戒心を覚える。道には多くのホームレスが生活しており、キャンパスを出れば治安がいい町とは言い難い。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語を話すとうことに対して抵抗が少なくなった、失敗を恐れず自信を持って話すことができるようになった。英文の読解のスピードが上がった。
学習面での課題	発音が通じないことが多くある。そのために英文を聞いて繰り返して発音することを意識している。
学習目標	学部授業の成績 80%以上
そのためにやるべきこと	毎日の自習時間の確保(一日最低 2 時間)

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ミールプランが値段が高いわりに食数が少なく、美味しくない。自炊をしたい。
余暇の過ごし方	友達と遊ぶ。
嬉しかったこと	ルームメイトが気にかけてくれることが多く、嬉しい。
苦労したこと	語学授業が日本人のみだったため、友達をつくるのが難しかった。

その他

新型コロナ関連	身近な人が感染し、自分が濃厚接触者となった。その際に、寮に戻るしかなく、もし自分が感染していたらルームメイトにうつす危険があった。寮側は陽性結果が出ない限り自己隔離場所を用意してくれない。
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	ライティングがスラスラ書けるようになった。
学習面での課題	授業外で話す機会をもっと増やしたい
学習目標	TOEIC スコア 900 点
そのためにやるべきこと	毎日 5 時間勉強 授業外での英語利用を増やす

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	利用できないものが多すぎる。
余暇の過ごし方	旅行 or 寮
嬉しかったこと	一緒に来た日本人がみんなと良好な関係が築けている
苦労したこと	寮のスタイルが自分に合っていないため大変

その他

新型コロナ関連	旅行中にコロナに感染した人がいたため身近に感じた。
ハイトクライム	自分に向けられたものではないが耳にして自分もその対象であることを再認識して不安になった

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	ほとんど理解できていない
学習成果	現地の人と話すことができるようになった。
学習面での課題	授業内容を理解するために予習復習に力を入れている。課題やテスト勉強も人の何倍もの時間をかけている。
学習目標	すべての授業の単位を取得する。
そのためにやるべきこと	毎日の自習時間 2 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	自分で行動しない限りなにも情報や現地の人と交流する機会がない。現地での交通手段がない。また、留学生に対するサポートが全くない。交換留学の制度として成り立っておらず、立場がない。
余暇の過ごし方	現地の人と過ごす。留学の記録、就活、語学学習、運動など
嬉しかったこと	現地で仲良くしてくれる人がいること。
苦労したこと	授業のレベルが高いこと、一定の科目を履修していない、また特定の学科生でなければ専門科目が履修できない。 = nufs で単位変換できる科目が非常に少ない。現地の学生と同じ時期に履修登録ができず、非常に限られた授業しか履修ができない。また、現地のサポートは一切なく、自分で対処しなければならない。全く受け入れ態勢が整っておらず、授業でもサポートはなく、履修登録で欠席になった初めの二週間は考慮されなかった。また、現地生徒と同じように大学の施設（図書館やコピー機、ジム）を使用することができない。生活面では、都市ではないため車移動が必須。しかし、nufs は運転ができないため、徒歩またはバスを利用する必要がある。バスの治安はあまりよくない。

その他

新型コロナ関連	友人が旅行中にコロナにかかり、不安に感じた。また、旅行をする際もコロナにかからないか不安だった。
ハイトクライム	特にない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業で自分の考えを英語でうまく伝えられることが増えた。友達との意見交換もできるようになってきた。
学習面での課題	ライティングがまだ苦手で、同じ表現を何回も使ってしまうことがある。なので新しい表現を調べたり、先生に聞いて増やすようにしている。
学習目標	全部の授業で A 以上を取る。ネイティブとも日常で英語を躊躇わずに話せるようになる。
そのためにやるべきこと	毎日 2 時間は自習する。現地の学生と仲良くなる。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人の子と同じ部屋なので日本語を使う機会が多い。
余暇の過ごし方	映画やドラマを英語で見ている。ホストファミリーと出かけたり、ジムで運動している。
嬉しかったこと	ホストシスターと仲良くなった。
苦労したこと	交通機関がなくなかなか自由に動けない。

その他

新型コロナ関連	当たり前にかかったことがある人が周りにいて日本よりはやっていることを実感した。だが日本よりも日常に戻りつつあって感動した。
ハイトクライム	今のところ特に何も経験していない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	常用単語やフレーズなどを意識せずに発せられるように感じられた。
学習面での課題	リスニング、発音に依然問題がありリスニングは、環境は整っているため時間の問題と思われ発音は喋る際その都度意識している。
学習目標	ネイティブ話者が問題ないというほどの発音の上達。
そのためにやるべきこと	th や r などの日本人には難しい発音を中心に、喋る都度に意識をしている。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	家から大学が遠く通学が少々不便なため。
余暇の過ごし方	ホストファミリーとジムに行くか、家で過ごしている
嬉しかったこと	クリスマスプレゼントをいただいたこと。
苦労したこと	ホストマザーの前の旦那さんに距離を感じてしまうこと。

その他

新型コロナ関連	日本ほど、マスクを強要されることがない。
ヘイトクライム	いまのところは経験やそのような場面に出くわしたことがない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	生活の中での英語は問題なく聞き取れるようになった。
学習面での課題	課題は、出されたその日のうちにできる限り終わらせるように努力している。
学習目標	TOEIC 850 点取得、学部授業で B 以上
そのためにやるべきこと	授業の予習復習はもちろん、単語の習得など自主的に勉強をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーに恵まれ、とても楽しく生活ができている。
余暇の過ごし方	ホストファミリーと出掛けたり、友人と遊びに行かなどして過ごしている。
嬉しかったこと	ホストマザーが日本人のため、食事で困ることがないこと。
苦労したこと	ホームステイ先が大学から離れているため、通学に時間がかかったり、大学の友人と自由に遊ばないこと。

その他

新型コロナ関連	クラスメイトのホストファミリーが新型コロナにかかり、少し不安を感じた。
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	以前よりスピーキング力が上がり、発言回数が増えました。自信が持てるようになりました。
学習面での課題	授業中わからない表現や単語が出てくることが多いので、その場で尋ねるか調べるかメモをして帰ってから調べるようにしています。
学習目標	自分が話せる第二言語のレベルにまで英語力をあげる。
そのためにやるべきこと	できるだけ英語で会話をする。いろんな人と会話ができる場所やイベントに積極的に参加をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	色んな人と出会い、ホストファミリーもとてもいい人たちで充実した生活を送っています。
余暇の過ごし方	観光やショッピング、小説を書いたりなどしています。
嬉しかったこと	色んなバックグラウンドや違う国や地域出身の人たちと仲良くなれたことです。
苦労したこと	ホストファミリーに伝えたいことがすべて伝わるとは限らないこと。

その他

新型コロナ関連	感染者数が増えていること。
ヘイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	アメリカ到着時は、一年間休学していたこともあり、まったく英語が話せませんでした。現在でもたくさんつづくことありますが、始めの頃に比べたら、すらすらと英語が出てくるようになりました。
学習面での課題	日本語でも難しいような内容であることが多くあります。予習をしたら何とか授業についていくことは可能ですが、一回に読まなければいけない教科書の量がとても多いので、課題に加えて予習をすると、とても時間がかかります。そのため、タイムマネジメントがとても大切です。この日にこの課題を確実に終わらせようなどといったざっくりとした目標を立てて、勉強しています。 また、分からないことがあれば、授業後に質問に行くようにしています。
学習目標	語学の授業に関しては A 以上をとること。
そのためにやるべきこと	課題を確実にこなし、分からないことがあれば質問に行く。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ホストファミリーとの関係に少々問題がある。 現地学生の友達が少ない。 教授はとても親切な方が多い。
余暇の過ごし方	ダウンタウンにバスで行ったり、家の周りを散策するなどしています。最近は課題が忙しいですが、あまりにも勉強でいっぱいにならないように適度に息抜きをしています。
嬉しかったこと	テスト前に困ったときに、現地の学生が助けてくれた。 バスの運転手が自分のことを覚えていてくれていて、日本語で挨拶してくれた。
苦労したこと	もともとの日本人の知り合いがいなかった。ホストファミリーとの関係に少々問題がある。

その他

新型コロナ関連	日本より規制が緩いと感じています。オミクロン株が出たときは強制帰国になってしまうのではないかと不安がありました。
ヘイトクライム	最初の方はアジア人だから差別を受けるのではないかと不安に感じ、負い目を感じてしまっていたこともありましたが、今では優しい方が多く、そのような不安はなくなりましたが、ダウンタウンや大都市に行ったときはまだ少し不安を感じます。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	とても早いスピードでも 70%くらいは聞き取れるようになったと感じている。 実用的な単語を日常生活から学ぶことができていていると感じる。
学習面での課題	物語文などに見られる表現に関して少し難しいと感じることがあるため、物語文の速読や、できる限り映画をホストファミリーと見て強化しようとしている。もう一つ、発言の積極性が欠けていると感じることもあるため、今より積極的に発言できるよう、日々の授業で努めていきたい。
学習目標	TOEIC950 点、IELTS7.0 以上
そのためにやるべきこと	次の学期から学部の履修が始まるため、予襲復習で手一杯になってしまうかもしれないが、まずは基本的なことをきちんとこなしていくことが重要であるとする。また、日々の学習時間を最低 4 時間は確保し、A+を一つでも多く取ることを目指す。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	交通機関が少ないことから、出かけるにも出かけづらい。
余暇の過ごし方	映画、ハイキング、ビーチ、学校のレクリエーション施設、キャンプ
嬉しかったこと	学校のレクリエーション施設で遊んでいると多国籍の友達ができること。 公園でバスケットボールをしていて、たくさんの人と友達になり、交友関係を築くことができたこと。
苦労したこと	特にない。みんな理解しようとしてくれて苦労を感じることはない。

その他

新型コロナ関連	特にない。
ハイトクライム	経験したことはないが、日本人は大きく捉えすぎであると感じた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	ホストファミリー、現地で出来た友達や先生との会話で最初よりも聞き取れるようになった。また、大人数で話すときは聞き手になることしかできなかったが、徐々に話し手にもなれるようになった。
学習面での課題	単語力の少なさ。その日に聞いたり、見て、わからなかった単語をすぐメモし、1 日の終わりに復習している。また、プレゼンテーションでのレベルの低さを実感したため、様々なプレゼン動画をネットで見ている。
学習目標	全授業の成績を A にする。
そのためにやるべきこと	現地日本人間でも日本語の使用を意識して控える。 また、現地での友道を積極的に作り、必然的に英語しかない環境にする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーがとても優しく、気にかけてくれるため、とても生活しやすい。
余暇の過ごし方	自身の部屋で映画を見たり、散歩に出かける。また、ホストファーザーが仕事休みの時は、いろいろなところへ連れて行ってくれる。
嬉しかったこと	現地で違う国からの留学生の友達や現地の友達が出来たこと。
苦労したこと	生活面では、家の近くに公共交通機関がないため、休暇中自分たちで出かけることが出来ないこと。数人で一緒にテメキュラ方面へ帰るため、自分の予定を優先できないためアクティビティに参加することが難しい。友人関係では、色々な国からの留学生がいる中でその国独自のアクセントがあると簡単な文章でも聞き返してしまうことがある。

その他

新型コロナ関連	完全にオンライン授業になることが不安
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	活用できる単語が増え、発言をする時に以前よりも長く話せるようになった。
学習面での課題	授業中にリーディングをする時にまだわからない単語が多いので、事前にスライドや教科書の予習をしてわからない単語は調べてから授業に参加しています。
学習目標	TOEIC100 点 up
そのためにやるべきこと	問題集を解く、会話をすることでリスニングスキルを高める。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困っていたらホストファミリーや友人が助けてくれているので満足しています。
余暇の過ごし方	友人と出かけたり、宿題をしています。
嬉しかったこと	韓国人の友人ができたのですが、私が副言語で韓国語を取っていたので、英語だけでなく韓国語でも会話をできたことが自分的にはとても嬉しかったです。
苦労したこと	語学学校が日本人の割合が高く、他国の友達があまり出来なかったため、学部になり新しく友人ができることを期待しています。

その他

新型コロナ関連	私の近くでもコロナになっている、コロナかもしれないという人が増えてきています。気をつけながら生活をしていきたいと 思います。
ヘイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	留学開始前に比べて圧倒的にリスニング力が上がりました。
学習面での課題	授業中にあまり発言できないことが課題で、家でホストファミリーとできるだけ話すようにしてスピーキング力を上げようと努力しています。
学習目標	TOEIC850 点取得
そのためにやるべきこと	毎日最低でも 2 時間は勉強する。英語の映画を一日一本見てリスニング力を上げたり、表現方法を学ぶ。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	語学学校のクラスメートがほぼ日本人であり海外の友人ができませんでした。
余暇の過ごし方	家でホストファミリーと映画を見たり、授業があったときは学校の施設で遊んだりしていました。
嬉しかったこと	ホストファミリーがいい人だった。
苦労したこと	積極的に話しかけていくことがあまりできなかったのと、クラスにあまり海外の方がいなかったため海外の友達が作れなかった。車を運転できないので移動手段が限られてしまうのと、行動範囲が狭まってしまう。

その他

新型コロナ関連	身近な人が濃厚接触者になって、コロナが自分の身に迫ってきていることを実感した。
ハイトクライム	なし。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	ホストファミリーの話や先生の話一度で聞き取れるようになってきた。
学習面での課題	自分の語彙力が低く、レポートなどで上手く言い換えをすることができず、いつも同じ単語ばかり使ってしまう。 語彙を増やすため、普段テレビを見るときに、英語字幕をつけ、スベルも覚えられるようにしている。また、時間があるときは英語の本を読んだり、新聞を読んだりしている。
学習目標	全授業の成績で A?以上を取る。
そのためにやるべきこと	一緒に渡航してきた日本人の先輩と話すときも、日本語ではなく、なるべく英語を使用する。 英語の書籍を月に一冊は必ず読む。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	年齢も国籍も違う友達ができたから。
余暇の過ごし方	近くに住んでいる NUFs の先輩とテーマパークや有名観光名所へ遊びに行ったり、ホストファミリーと一緒にサイクリングやハイキングなど、日本ではやってこなかったようなことにも挑戦している。何も無い日は家で映画を見ていることが多い。
嬉しかったこと	留学生が、自分より年上の生徒ばかりだったが、年齢関係なく話しかけてくれたり、私が上手く話せないときも待ってくれたり、くみ取りながら話を聞いてくれたこと。
苦労したこと	初対面の人に積極的に話しかけることが苦手なため、初めはペアワークで話が続き、気まずくなってしまうことが多々あった。

その他

新型コロナ関連	日本人より、マスクをしたり、こまめに消毒をする文化がないため少し不安を感じる。日本人より新型コロナウイルスに対する危機感は薄いと思う。
ヘイトクライム	今のところない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	リスニングが出来るようになった
学習面での課題	空き時間は積極的に洋画を見るようにしている
学習目標	TOEIC880 点
そのためにやるべきこと	毎日 2 時間勉強

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	今まで経験してないような事がたくさんあるから
余暇の過ごし方	部屋でゆっくりと過ごす
嬉しかったこと	友達ができた事
苦労したこと	食事が合わない事

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	日常会話でよく出てくる表現が身につき始めた、前より分かる単語が増えた
学習面での課題	きちんと聞き取れず勘違いしていることがあるので、分かるまで聞き直している。語彙力を増やすために単語を勉強している
学習目標	学部の単位を落とさない、TOEIC で 750 以上
そのためにやるべきこと	英語に触れる、毎日ドラマや映画を見て理解できない単語を復習する

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	自分の英語力のなさに悲しくなることが多々あるから
余暇の過ごし方	映画を観に行ったり買い物したり、家でドラマを見たり単語帳をパラパラめくったりしています
嬉しかったこと	ホストマザーに来た時よりも英語が上達しているよ、と言われたこと
苦労したこと	英語が不自由で言いたいことを伝えられなかったり、聞き取れなかったりすること

その他

新型コロナ関連	周りの人がコロナにかかった話を聞くと他人事じゃないなと思い、毎回不安になる
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生やホストファミリーの言っていることが聞き取れるようになった
学習面での課題	わからない単語は出来るだけ調べたり意味を聞くようにしている
学習目標	TOEIC 満点、TOEFL620 点以上
そのためにやるべきこと	日本語以外での会話を大切にする

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ルームメイトとの関係の悪化、ホームステイ先の変更
余暇の過ごし方	第 3 言語の勉強
嬉しかったこと	ホストファミリーが本当の家族のように接してくれた
苦労したこと	ルームメイトとのコミュニケーション

その他

新型コロナ関連	マスクをつけている人が日本に比べ少ない
ハイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング力が上がったように感じます。
学習面での課題	語彙が少なく、意思疎通に苦労しているため、語彙を増やせるようにわからない単語はその都度意味を調べ、メモに残すようにしています。
学習目標	TOEIC870 点以上取得を目標にしています。
そのためにやるべきこと	ホストファミリーと積極的に会話をする、単語のメモを見返して実際にアウトプットし使えるようにすること

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	困った時に手助けをしてくれる優しい友人やホストファミリー、先生方に囲まれているため恵まれた環境にしていると日々実感しています。
余暇の過ごし方	ホストファミリーや友人と近所のカフェやショッピングモールに出かけたり、国内を旅行したりしています。
嬉しかったこと	ホームステイをしているため、アメリカの文化や行事を実際に経験することができ、たくさんの思い出ができたり、以前よりもアメリカ文化への理解が深まったように思います。また、ホストファミリーや友人にたくさん助けてもらったことが嬉しかったです。
苦労したこと	生活面は文化の違いに戸惑うことが多くホームステイ先の人や現地の人々の行動や習慣に慣れるまで苦労しました。

その他

新型コロナ関連	現地で濃厚接触者になったのですが、保健所や病院からの指示はなく、現地大学のヘルスセンター方からも PCR が陰性であれば対面授業に参加しなければならないと指示を受けたため、日本とのコロナウイルスに対する対策の違いに戸惑いました。しかし、大学の先生方がオンライン授業をしてくださったため、隔離期間を自宅で過ごし、問題なく授業にも参加することができました。PCR 検査が大学や近所の空港・ホテルなどで気軽に無料で受けられるのはとてもありがたく感じました。
ヘイトクライム	ヘイトクライムに実際に遭ったことはありませんが、ヘイトクライムに遭う危険性はあるため怖く感じます。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	発音が良くなった
学習面での課題	語彙力の無さが文章を読んでいる時や人と会話している時に際立つので毎日単語帳で勉強しています
学習目標	人と会話がずらずらできるようになりたい
そのためにやるべきこと	とにかくたくさん話す

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学クラスには日本人 9 割メキシコ人 1 割と外大と変わらない気がした
余暇の過ごし方	映画を見たり外に出歩いて自然を感じている
嬉しかったこと	犬が多い
苦労したこと	国民性が違う(時間にルーズ、宗教を重んじる)

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	聞き取れるようになり、友達にすぐスピーキングが伸びたと言われた
学習面での課題	ボキャブラリーが少ないので進出単語などはノートに memo している。
学習目標	TOEIC900 取得
そのためにやるべきこと	授業の復習予習をする。日本人とつるまない。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学コースはほぼ日本人だったため、外国人と関わるのが極端に少なかった
余暇の過ごし方	旅行や食事に行く
嬉しかったこと	ホストファミリーが優しくかったこと。
苦労したこと	通学に時間がかかること。

その他

新型コロナ関連	友人が一人コロナに感染したので、検査をしたことはコロナを身近に感じた。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	人が言っていることが理解できることが増えた
学習面での課題	ディスカッションについていけないことがある
学習目標	英語が今より少し流暢になること
そのためにやるべきこと	ホストファミリーとなるべく話すようにする

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	就活との両立が難しいため
余暇の過ごし方	余暇はほとんどありません
嬉しかったこと	ホストファミリーgs 誕生日ケーキを作ってくれた
苦労したこと	友達ができないこと

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	留学開始当初は聞き取れなかった会話のうちいくつかを一回で聞き取って返答できるようになった
学習面での課題	単語力の不足を要所所で感じる。会話や日常で出てきた知らない単語をスマホやタブレットにメモして 1 日の終わりにまとめて復習できるようにしている。
学習目標	TOEFL ibt 100 点
そのためにやるべきこと	現在実施している学習習慣を来期も継続すること。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	不満というほどでもないが宿泊費等を管理するエージェントが日程やお金関係にルーズすぎる。
余暇の過ごし方	コロナがまた拡大してきているので毎日外に出ないように過ごしている。
嬉しかったこと	特になし
苦労したこと	エージェントが雑すぎてろくに話もできないこと。

その他

新型コロナ関連	日本でしていたのと同じようにマスクをして、消毒をして、外出を控えていた。日本と劇的に異なるわけでもないのに不安に思うことはない思うことはない。
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	学部授業が最初は半分ほどしか理解できていなかったが、今はほぼほぼ理解できるようになった。
学習面での課題	語学の授業で本を自分で選びわからない単語とその意味をノートに書き留めるものがあるのですが、非常に面倒です。毎日やる時間を決めてなんとか習慣づけようとしています。それ以外は特に壁に感じるような苦労はありません。
学習目標	TOEFL のスピーキングが渡航前に 19 だったので 25 点まで伸ばしたい。
そのためにやるべきこと	TOEFL 用の対策も必要だと思いますが、まだ特別に対策を立てる以前のレベルだと感じているのでとにかく聞き、話す機会を増やしています。 非常に幸運なことにホームステイ先のルームメイトが会話が好きで本当にずっと喋っているため、英会話をする時間は毎日最低 1 時間はあります。これを維持していきたいと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	不満なところがないからです。
余暇の過ごし方	課題と格闘していたり、ルームメイトを誘ってダウントウンに行ったりしています。
嬉しかったこと	・ホストファミリーが非常に親切な上に、アジア系食料品店を営んでいるため食事でもアジア系で米が出る ・2 人のルームメイトが私と同じゲーム好きで話が合うこと ・ホストファミリーが犬を飼っていること(黒のチワワです。老齢ですがかわいい) ・学校でも無事に友達ができたと ・セブンイレブンが徒歩 3 分ほどのところにあること。 ・家で Wi-Fi が使えること ・部屋が個室なこと ・朝何時に起きても良いこと
苦労したこと	・数人で話す時、気を抜くと会話についていけなくなる。度々あります。 ・最初の学部授業は何言ってるかわからなかったこと。今は何とかなっています。 ・部屋が寒いこと(慣れてきました) ・シャワーを浴びる際、バスタブの中しか動けない上にシャワーヘッドが固定されているためどう頑張っても最初に冷水を浴びることになること ・公共交通機関に慣れるのに少しかかりました。バスの名前が“Metro”なので、空港からホストファミリーの家に移動する際に少し困惑しました。 - また電車の改札がないのも最初はこれでもいいのかと心配になりました。(チケット買ったまま乗る。改札とかないし駅員さんもないです) ・箸の素晴らしさを痛感しています。 ・カップ麺が好きなのですが、こちらのものはあまりおいしくありません。

その他

新型コロナ関連	特にないです。ただ、モールが閉まっていたり水族館が飼育にお金がかかるものを展示してなかったことは残念でした。Orca 見られませんでした。
ヘイトクライム	特にないです。ただ「ヘイトクライム許さないよ」みたいな文面はよく見ます。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	TOEIC のスコアが上がった。
学習面での課題	オンラインでの学習が多いため、モチベーションの維持が簡単ではないこと。
学習目標	TOEIC900 点。
そのためにやるべきこと	洋画を英語で見る。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	こちらでとても良い人々に恵まれているため。
余暇の過ごし方	親しい人と過ごす。
嬉しかったこと	一生の関係の人ができた。
苦労したこと	最初はオンラインばかりで人と交流する機会がなかなかなかった。

その他

新型コロナ関連	ホストファミリーが感染した。
ハイトクライム	ないです。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースアラバマ州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業中に現地の生徒ほど発言はできないが、グループワーク等で意見を述べられるようになってきました。
学習面での課題	科目によっては講義の内容に全くついて行けず、とにかくスライドに書かれている内容をノートに書き写すだけになってしまっている事があります。しかしその分テスト前にはその単元について深く勉強するよう心がけています。
学習目標	複言語科目として履修しているスペイン語でよい成績をとる。
そのためにやるべきこと	毎日予習復習を欠かさず行う。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人の留学生があまりに多すぎるため、英語の語学力向上のため日本人との交流を控えようとしても関わらなければいけない場面が多いため、外国人の友達を作る機会が減ってしまうため。
余暇の過ごし方	基本的に毎週教会に通い、現地に住む地域の方との交流を深めています。
嬉しかったこと	現地の学生の方で、ホストファミリーになってくださった生徒がおり、サンクスギビングなどの休暇をともに過ごせたこと。
苦労したこと	寮の環境があまりよくなく、シャワー・wi-fi・クローゼットなど至る所に不備があり、日々苦労しています。

その他

新型コロナ関連	先月オミクロン株のコロナに感染し、訳 1 0 日間隔離生活を送っておりました。授業に出られずついて行けなくなってしまったことが辛かったです。
ハイトクライム	あまり感じたり経験したことはありません。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイパシフィック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際コミュニケーション専攻
留学形態	留学開始後、オンライン留学（日本滞在）と渡航しての留学との混合				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語の教育学について造詣が深まった。
学習面での課題	まだまだ Academic writing ができておらず、文法ミスなどが多いので、毎週チューターに見てもらおうようにしていました。
学習目標	全授業の成績で A を取ることはもちろん、留学中に一つ実験をし、その研究結果を書きたいと考えています。
そのためにやるべきこと	お世話になっている教授にアドバイスを仰ぐこと。予習だけでなく、復習に力を入れてその週のうちに理解すること。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	最初にシェアハウスに来た時は 1 か月間誰も掃除をしなかったようで、G であふれかえっていました。その後、掃除当番制を作ったり、週末にフラットメイトと一緒に掃除をする時間を取ることで G を見かけることがほとんどなくなりました。ただ、私が掃除グッズを買いに行かないと誰も買ってくれないのが「やや満足」とした点です。
余暇の過ごし方	コロナの状況が無ければフラットメイトの家に遊びに行く予定だったのですが、結局行きませんでした。ハワイに残っている友人やハワイ育ちの人と観光名所を訪れたりしています。
嬉しかったこと	フラットメイトの人たちと良い友人関係を築けたことです。1 人のフラットメイトとはほぼ毎週土曜日に Netflix を一緒に見ていました。また、ほかの中国出身の人やイラン出身の人とも一緒に買い物に出かけたり、観光地を訪れることができました。
苦労したこと	最初の頃にシェアハウスからほぼ毎日 G が出てきたことです。気が滅入りました。友人関係については大学院ということもあり、特に問題なく過ごしています。日本人とは違うな、と思うことが何度ありましたが「そういうものか」と割り切っているところが大きいかもしれません。ただ、ほかの国のことをすぐに嫌いと言う友人には「国とその国に住んでいる人は違うので言ってほしくない」と直接言ったことがあります。その時は少し苦労しましたが、その後もその人とは良好な関係を築けているので良かったです。余談ですが、その人がどこかの国について話すときは「（その国の）政府が嫌い」と言ってくれるようになりました。

その他

新型コロナ関連	人込みが多いところはやはり不安に感じるのでできるだけ行かないようにしています。フラットメイトの中国の子が一時期ずっと咳をしていたのでかなり不安でしたが、コロナではなかったようなので安心しました。
ヘイトクライム	今のところヘイトクライムを経験したことはありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	日常会話に慣れてきた。
学習面での課題	ポルトガル訛りの英語が聞き取りにくいこと。積極的に会話することを心がけている。
学習目標	final exam で A 以上。
そのためにやるべきこと	授業を真面目に聞く。毎日復習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	夜ご飯がほとんどいつもお惣菜です。
余暇の過ごし方	友人とビーチで泳いだり、ショッピングをしたりしています。
嬉しかったこと	現地の友人と仲良くなれたこと、
苦労したこと	一緒にステイ先の外大留学生と、あまり合わず、辛いこと。

その他

新型コロナ関連	ワクチン接種証明書がなければ入れないレストランがある。
ハイトクライム	特にない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英語教育
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語での授業をある程度理解できるようになった。 困難に直面したときにカスタマーサービスへ連絡したり、人に聞いたり英語で自分で解決することができるようになった。
学習面での課題	課題の量とグループディスカッションの際の自分の考えを上手く表現することが困難に感じる 相手が自分に話しかける言葉は理解できるが現地人同士の会話は理解できないためなかなか輪に入りづらい
学習目標	全授業単位を問題なく取り、帰国までに最低英検準一級レベルの語学力を身につけ、一級を目指せるまでレベルを上げる
そのためにやるべきこと	毎日英語の会話、文法の聞き取りを意識付け、頭の中で詳しく分析できるようにする。 積極的に会話し、コミュニケーションを取るようになる

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンライン授業が長く続いているので友達が固定されていて、広い関わりが持てない
余暇の過ごし方	スポーツ、友達とお出かけ、外が悪天候なら室内でネットフリックスを見る
嬉しかったこと	クリスマスのイベントなどで友達同士でプレゼントを渡したり、一緒に旅行できる仲ができた
苦労したこと	未だにホームステイファミリーとの距離感がつかめない

その他

新型コロナ関連	ブースター接種を大学で受けられることを知れて嬉しかった。ワクチン接種証明書がないと軒並みレストランには入れないなど、制限に関して厳しいと思った。日本の接種証明書も使えるので個人的な問題は無い。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	活用できる単語数が増えた。会話で使う述語などを使える様になった。
学習面での課題	語彙力が少ない。聞き取りが完璧には出来ていない。
学習目標	TOEFL550 点取得
そのためにやるべきこと	単語の暗記、毎日 2 時間の勉強、ネイティブスピーカーたちと沢山話す

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ホストファミリーの差が他の子と比べると激しい。
余暇の過ごし方	どこかしらに出かけている
嬉しかったこと	現地の留学生をサポートしてくれている学生が、色々なところに連れて行ってくれ、英語の練習にも付き合ってくれたこと。
苦労したこと	クラス内で、宗教関係の話をしたときに、あまりにも日本とかけ離れていて理解ができなかったこと。

その他

新型コロナ関連	家の中ではみんなマスクをしないので、気になった。
ヘイトクライム	ない

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	フラダンスを習得している 使えるフレーズ数が増えた
学習面での課題	モチベーションの維持 教科書の読むスピード
学習目標	語学スコア TOEIC950 点 卒業に必要な単位を全て交換して、4 年 2 期をゼミのみにする。
そのためにやるべきこと	課題を締切までにしっかり出す。 授業をしっかり受ける。 1 番の目的は英語力向上だから、学部授業だけでなく、「英語」の勉強もする。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	留学生が日本人かつ外大生しかおらず、留学の一つの醍醐味である、異文化交流が難しい。事前のズームで、多国籍な留学生が来ていると聞いていたので、ショックだった。さらにハワイということが重なって、アメリカというよりは東南アジアの国に留学している感じが強い。日系人が多いが、3 世、4 世の方が多く、日本語が少しのみ話せる人が多くを占めるので、自分達を見ても、日本語で話しかけられる方はいないのはいいところだと思う。ローカルに見られることもある。本土に比べて、街中に溶け込みやすいなと思った。 学部授業の 8 割強が、未だにオンラインクラスのために誰も生徒が学校に来ない。キャンパス内に寮もないため、みんな自宅から受けているので、自分が数少ない対面授業をとっても、人に出会えない。対面クラスでもズームでの参加も OK なクラスもあるから、さらに人には出会えない。 いくつかのキャンパスがあるが、クラブなどはオアフ島に集中しているため、マウイには特にない。
余暇の過ごし方	部屋に閉じこもる ビーチでのんびり オアフ島へ行く（ことも可能）
嬉しかったこと	アジア料理が多く、日本食ロスにならない。 バスが発達しており、移動には困らない。
苦労したこと	島中、ネット環境が弱い 教室内でも、圏外になる教室がある 基本アンテナが一本、もしくは 2 本。全て立つのは稀である。

その他

新型コロナ関連	2 回、濃厚接触者の通知が届いた。マウイはブースター摂取もしてやっと、ワクチン摂取者となるようにルールが変わった。
ハイトクライム	日系アメリカ人、フィリピン系が多いので、差別を経験することは、マウイではほぼ無いと思う

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	留学したことにより、友人や家族が話している内容について理解できるようになった。また、英語が以前よりすらすら出てくるようになった。
学習面での課題	授業内容を理解するのではが大変である。語学コースの授業よりも話すスピードが速く、生徒たちの話すスピードが非常に速い
学習目標	TOEIC800 点、IELT 6.0
そのためにやるべきこと	毎日単語学習、家族・友人が話している際にわからない単語を瞬時に調べている。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日が非常に新鮮である。新しいことの発見。
余暇の過ごし方	家族とサーフィン
嬉しかったこと	暖かくホームステイの家族が迎えてくれたこと
苦労したこと	話している内容が全て理解できていないので、何を話しているのか途中でわからなくなる。

その他

新型コロナ関連	マスクをしていない人が多い
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英文を以前より早く読み、理解することができるようになった。活用できる単語数が増えた。
学習面での課題	発言したい内容を英語で言えない時に苦労する。しかし、自分の知っている単語を使ったり、身振り手振りを使ったりして伝えようと努力する。
学習目標	全授業で成績が 90%以上
そのためにやるべきこと	なるべく日本人ではなく、外国の方と関わり、英語を使うように努力している。授業でのプレゼンテーションに対して、自分で評価をし、次のプレゼンではより良いプレゼンができるように練習をしている。特に現地の人に見てもらい、評価してもらっている。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人関係では、周りの方々に明るく優しく接していただき、進んで助けてくれるため、とても楽しく毎日を過ごしている。生活に関しては、大学独自のカードシステムを理解しておらず、使い方に苦労した。
余暇の過ごし方	旅行、アイススケート、ボーリング、カードゲームなど、大人数で楽しめることをしている。
嬉しかったこと	このコロナの時期もあり、NUFS の他学科の多くの学生と仲を深めることができた。また、現地の学生がとても友好的で様々な面で支えてくれるため、とても助かった。また、たくさん関わってくれようとしてくれたため、嬉しかった。
苦労したこと	スーパーまで遠いため、食品や日用品を買いに行くのが困難であること。

その他

新型コロナ関連	マスクをしている人が日本より少ない事。
ヘイトクライム	都会に行けば行くほど、接し方が冷たい気がした。また、お店に入った際に見た目が子供に見えるのかもしれないが、私には声をかけられず、現地のアメリカ人には、"Hi! How are you? How can I help you?" などとされていた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	語学が始まった時は先生の言っていることを聞き取ることが難しかったが、今は前よりも聞き取れるようになった
学習面での課題	学部の課題で本を読む機会が多くなかなか速読出来ないため、効率よく読めるように考えて読む
学習目標	学部の授業成績を全て A か B を取得
そのためにやるべきこと	毎日課題以外の自習 2 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人の人数は多いが、その分みんな仲が良く一緒に遊べるという利点もある。寮が学校と近く生活は満足している。
余暇の過ごし方	プチ旅行をしたり、友達と寮で映画を見たりして過ごしている
嬉しかったこと	conversation partner と頻繁に連絡を取ったり、料理をしたり、同じ趣味の話を出来たこと。
苦労したこと	田舎すぎてスーパーに行くのが苦労している。寮にキッチンがなく冬休み 1 ヶ月間はダイニングも閉まり食べ物に苦労した。

その他

新型コロナ関連	アメリカではあまり不安に感じることがない
ハイトクライム	特にない

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	単語などを知っているだけでなく実際に活用することが大事であると感じ、すこしだけできるようになった。
学習面での課題	すぐに答えられなかったりする。頭の中で文章を考えてしまいがちのため、思いついたらすぐに発言しようとする。
学習目標	帰国後 TOEIC750 以上
そのためにやるべきこと	本を読む

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人関係はいいが、食べ物がいまいち自分にあわないため
余暇の過ごし方	旅行
嬉しかったこと	みんながいい人だったこと
苦労したこと	特になし

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	特にプレゼンテーションの授業が多かったので、人前で話すことに自信ができました。新しいボキャブラリーを使って表現できるようになりました。
学習面での課題	毎日宿題が出ていたので、その日に出た宿題はその日のうちにやることを徹底しました。自分の部屋で課題をするとモチベーションが上がらなかったため、共用のスペースで皆で集まって行いました。
学習目標	帰国までに TOEFL ITP を 550 点まで伸ばしたいです。
そのためにやるべきこと	毎日本やマンガを 30 分読み、動画を見て知らないボキャブラリーを調べ、シャドーイングなどをするのを 1 時間 30 分やることをしています。現地の友達と積極的に遊びに行ったり、クラブ活動に参加しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	授業ではクラスメイトと協力して行われている。
余暇の過ごし方	買い物をしたり、勉強したり、友達と現地を観光したりしています。
嬉しかったこと	現地の友達ができて、一緒に食事へ行ったり、遊びに行ったりしたこと。
苦労したこと	寒暖差が大きいため体調を崩しやすい。外の騒音や隣人の騒音に慣れること。バランスのよい食事を自らで心がけなければならない。

その他

新型コロナ関連	みんなマスクをしないこと。
ヘイトクライム	なし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	当初は教授の話す英語が聞き取れないことが多く授業後に日本人の学生に聞いてばかりいたが、だまかに理解できるようになり、課題や内容を把握出来るようになった。プレゼンテーションをする機会が多く、人前で英語を話すことに少し慣れてきたように感じます。
学習面での課題	授業において教授から発言を求められる機会が多いが、自信がなく躊躇してしまう。そのため、授業後に授業内容を復習し理解を深め自信をつけておく。また、課題の準備に時間がかかり、自分で満足いかない状態で提出してしまうことがあるため、タイムスケジュールをきちんと行う。
学習目標	帰国までに苦手なリスニング力を上げ、TOEIC800 点、TOEFL540 点取得する。語学授業の成績で A を取得する。語彙を増やし、多様な表現が出来るようにする。
そのためにやるべきこと	出来る限り現地の人々と交流する時間を多くつくる。授業がない長期休みでは Youtube など英語のフレーズを学んだり、洋画や TEDTALK などを観て英語に慣れる。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	比較的大学が田舎に位置されており、買い物に行く際にもバスが 1 時間に 1 本しかない点が少々不便に感じました。食事に関しては、ジャンクフードが多く、野菜が摂れない日もありました。
余暇の過ごし方	Youtube で英語のフレーズを学んだり、近くのカフェで課題をしたり、現地の学生と散歩をしたりしていました。冬の時期はイベント事が多く、大学で開催されていたハロウィンやクリスマスのイベントに参加していました。
嬉しかったこと	大学近くのカフェで働いていた日本語を学習している店員さんと友達になり、週末に出かけたり、お互い英語と日本語を教え合うことが出来たこと。
苦労したこと	毎日ハイカロリーなものを摂取していたので一か月に約 1 キロ体重が増加してしまい、健康管理に少し苦労しました。

その他

新型コロナ関連	友人数人がコロナに感染していたので、少し不安に感じました。
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	プレゼンテーションやディスカッションの機会が多く、自分の意見を持ってしっかり英語で発言ができるようになりました。また、毎日現地の友達と話すことで、多くの英語を聞き取れるようになりました。
学習面での課題	たまに授業中に示される課題について聞き取れないことがありました。そのような時は、分からないことはそのままにせず、先生や友達にしっかりと確認するようにしました。
学習目標	IELTS 6.5（現在 6.0）、TOEIC 860 点（現在 800 点）
そのためにやるべきこと	授業に関する課題・学習以外に、時間を見つけて語学学習を毎日行います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人関係については、現地、そして台湾からの留学生の友達と毎日楽しく過ごし、大変満足しております。日本人留学生が多く、安心する部分はありますが、なるべく海外の人とコミュニケーションをとるようにしています。生活面では、近くにスーパーマーケットやコンビニエンスストアがあり、不便なことはいません。食は日本人の口にも合うような料理が多いと思います。
余暇の過ごし方	課題、買い物、語学学習、友人とお出かけ
嬉しかったこと	留学を開始して 3 ヶ月が経った頃、仲の良い現地の友達にかなり英語が上達したねと言ってもらえたことがとても嬉しかったです。
苦労したこと	当初は現地の友達と話す際、上手に伝えることができなかったことです。

その他

新型コロナ関連	同じ階に住む、友だちが続々と新型コロナに感染してしまった時は、すごく不安でした。
ヘイトクライム	現在住んでいるインディアナは比較的治安が良く、多民族の人々も生活しているため、ヘイトクライムを経験したことはありません。また、ワシントンやピッツバーグへ旅行にも行きましたが、ヘイトクライムは経験しませんでした。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング能力の向上により、TOEIC の点数が向上した。活用できる単語数が増えた。
学習面での課題	英語での授業の理解がまだ難しいところとプレゼンの多さに苦労している。わからないところを聞いたり、外国人の友達や外大生の子に相談している。
学習目標	全授業の成績で A
そのためにやるべきこと	毎日 3 時間の自主学習

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	新しい文化や人に触れて、新鮮な気持ちで楽しく留学生活を送れているから。
余暇の過ごし方	友達とゲームしたり、カフェやスーパーへ買い物
嬉しかったこと	外国人の友達がたくさんできたこと
苦労したこと	ご飯が美味しくないのと外国人の友達との意思伝達

その他

新型コロナ関連	同じ大学の子が感染し、自分もかなと不安を感じた。
ハイトクライム	特にありません

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	課題にかかる時間が少し短縮したように感じる。
学習面での課題	授業内でメモを取りながら同時に内容を理解するのが大変なので、予習復習をして少しでも理解しやすいように工夫しています。
学習目標	授業での成績で「良」を取る。
そのためにやるべきこと	友人間でも英語を意識して使うなど、英語に触れる機会をできるだけ多く作り、耳を慣らす。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	気軽に話ができる友人もでき、授業でも特に困るようなことはないため。
余暇の過ごし方	友人と食事をしたり、大学の敷地内でスポーツをしたり、
嬉しかったこと	現地の友人が沢山遊びに誘ってくれたときなど。
苦労したこと	あまり話したことのない友人と会話を続けるのが少し難しいと感じた。

その他

新型コロナ関連	マスクをしていない人がほとんどなので少し不安を感じた。
ヘイトクライム	特に経験していません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語を読むのが早くなった。教科書に載っているものではなく、自然な会話の中で使用する言葉を多く知った。地学、社会学をとることにより、アメリカについて、より知ることにつながっている。
学習面での課題	授業は、先生により、発音が違ったり早かったりして、聞き取りにくい場合があるので、事前の予習を必ずしています。
学習目標	授業で、1 回は発表、または、質問に答える。
そのためにやるべきこと	こちらで仲良くなった友達と多く話す。また、いろんな活動に積極的に参加する。 現在は、ダンスチーム、日本好き部に所属しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人を好きな人も、多く自分の情報を共有すると同時に、教えてもらえることも多いから。
余暇の過ごし方	予習、復習、課題、 友達の家で、ゲームと飲み会、 こちらの国際交流部による、ツアーへの参加
嬉しかったこと	気軽に、声をかけてくれたり、食堂で、あなた、この授業一緒だね、と声をかけてくれ、仲良くなれたこと。
苦労したこと	学部授業は、授業が終わるとすぐに生徒はクラスを出てしまうため、友達どころか、授業で話す友達を作るのも難しい。困ったときはすぐに隣の人に聞いて、自分で積極的に行く必要がある。

その他

新型コロナ関連	実際留学中にコロナにかかりましたが、こちらは、大学でいつでも PCR 検査を無料で受けられるため、少し風を引いた、しんどい、などの時もすぐに確認しに行けるところはよいと思いました。ですが、やはり、マスクをつけるという意識が低く、授業中はマスクの着用が必須とされていますが、その後は集まっていたりしてもマスクの着用の様子はあまり見られませんでした。
ハイトクライム	マイリティーだなというのはよく感じます。普通に歩いていても、見られたりします。一度だけ、町を歩いていると、教養のない子供が悪い言葉をかけてきましたが、堂々と歩いて無視するしかないと感じました。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	特にリスニングとスピーキングの上達を感じている。
学習面での課題	授業中にわからないことがあったら、すぐに周りに聞か、帰って調べたりする。
学習目標	TOEIC の点数を上げる。
そのためにやるべきこと	自習時間を 3 時間以上

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ルームメイトが特に親切でたくさんのことを教えてくれたり経験させてもらっている。
余暇の過ごし方	ダウンタウンへ出かけたり、課題の多い日は図書館で勉強。
嬉しかったこと	外国人の友人ができたこと、そして周りのみんながとても親切であること。
苦労したこと	最初は食事がなかなか合わなかったが、徐々に慣れてきた。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	履修する授業にもよるが、日本で生活する中では実感しえない人種差別問題、カルチャーやLGBYQ+に対する理解等。 グループディスカッションが多いため、コミュニケーション能力の向上。
学習面での課題	授業中のクラスメイトの発言を理解するのに時間がかかる。話すスピードが速かったり、複数人が同時に話したりすることが多いので授業の流れに苦労することが度々ある。聞き取れた単語などから推測したり、会話の途中や授業後に質問するように努力している。
学習目標	提出物で A をとる
そのためにやるべきこと	予習復習とタイムマネジメントの徹底。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイト、先生等現地の人たちが授業以外の場面でも手助けしてくれる。買い物や遊びに誘ってくれる。
余暇の過ごし方	基本的に課題をしたり、掃除洗濯など、日本での余暇の過ごし方と変わらない。
嬉しかったこと	「いつでも連絡してね」とみんなが優しくなった。
苦労したこと	課題が忙しく、あまり友人と過ごす時間が取れなかったこと。

その他

新型コロナ関連	8 割以上がマスクをしていないが、コロナに罹ったという話もほとんど聞かなかった。また、持病なども含め、自分の意志でワクチンを打っていない人も多くいたため、コロナに対しての考え方や姿勢などが日本とのギャップを感じたこともあったし、入国当初は不安も大きかった。
ヘイトクライム	全くなかった。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	周りの友達が情勢や国際問題に関心を持っているため、自分も国際情勢に関心を持つようになった。また、リスニングやスピーキングも以前よりは向上した。
学習面での課題	受ける授業によって内容が理解できないものもあるため、授業前に寄す負を十分にやってから授業を受けるようにしていた。予習はテキスト 20 ページ以上読むことが多かった。
学習目標	全授業の成績で B 以上を取る。
そのためにやるべきこと	授業の予習、復習を怠らない。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私の周りにいた人たちはみんなとても親切で優しい人ばかりでした。また、学校とプライベートのメリハリがある人が多かったように感じます。さらに、自分のやりたいことや将来について考えている人が多く、良い刺激を受けることができました。
余暇の過ごし方	友達と遊びに出かけていました。
嬉しかったこと	アメリカでできた友達に自作の絵画をプレゼントしてもらったことが嬉しかったです。また、イベント事のたびにおうちに招待してもらったり、家族に食事を振舞ってもらい人の温かさを感じました。また、アメリカでしか経験できないような行事を楽しめました。
苦労したこと	現地の友達は話すスピードが速く聞き取れなかったため、初めはコミュニケーションをとることが難しかったです。また、自分が恥ずかしがりやのため、自分から声をかけることが大変でした。

その他

新型コロナ関連	国によってはコロナ対策をそこまで気にしていないので、体調が悪くても検査をしなかったり、授業に来たりしている人がいて不安を感じた。
ヘイトクライム	ヘイトクライムを感じたことはありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英語教育
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	リスニング力がイギリスに着いたばかりの頃と比べて伸びた。
学習面での課題	論文を読むのが難しい。毎日読むようにしている。
学習目標	高い成績を収める。
そのためにやるべきこと	毎日自習 3 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	学内で他の国の人達と関わる機会が少ない。
余暇の過ごし方	お出掛けをする。
嬉しかったこと	日本人の学生がたくさんいる為、何かあった時に助けになる。
苦労したこと	空調設備が良くない。

その他

新型コロナ関連	毎日学内での陽性者の数が発表される。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	アカデミックな語彙を以前より覚えた。また、以前より聞き取れるようになった。
学習面での課題	授業では基本アカデミックな用語を使用するため、日常会話で使用する用語は現地で友人を作ったり、YouTube で自主学習をして習うようにしている。
学習目標	TOEIC のスコア 750 点以上取得
そのためにやるべきこと	毎日 TOEIC の勉強を最低 30 分以上はする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本から来た学生は到着した後大学の寮で隔離をしなければならなかったため、寮と一緒に住む学生が全員日本人で授業もほとんどが日本人なため、現地の友達や英語で話せる留学生の友人をサークルや部活以外で作りにくい。しかし、街並みがとても綺麗で治安も良いため、比較的安心して生活できる。
余暇の過ごし方	課題がほとんど毎週出されるため、課題をしたり、街に遊びに行ったり、少し遠出をしたりしている。
嬉しかったこと	授業や寮に日本人がいたため、授業で分からないところがあったり、生活面で困ったことがあったときに日本語で相談できる相手がいて安心できた。
苦労したこと	到着時 nufs の生徒や nufs の生徒以外も日本人は全員同じ寮で隔離をしなければならず、クラスで他の国からの留学生も少なかったため、英語で話せる友人が作りにくい。(しかし、日本以外の留学生の数を増やし、EU 圏の国からの留学生と語学の授業が分けられていたが、一緒にするかもしれないという話を聞いたため、現在よりは日常英会話を話せる機会が増えるかもしれない)

その他

新型コロナ関連	現地の人はほとんどがマスクをしていないため、コロナにかかりやすい環境であると感じた。
ヘイトクライム	アジア人差別かは分からないが、バスの運転手に悪い態度を取られたことがある。しかし、それ以外は差別を感じたことはない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	留学前はイギリス英語を聞き取ることが難しいと感じていたが、今は慣れてきたので聞き取りやすくなった。また、英語で資料を読む機会が多くなったので、リーディングの能力が上がったように感じる。
学習面での課題	クラスに日本人が多いことや一緒に住んでいる人たちが日本人であるので、クラス以外だと英語を話す機会が少なくなってしまう。スピーキングの機会を増やすためにも、できるだけソサエティに参加したり、そこでできた友達と遊ぶ機会を作れるようにしている。
学習目標	英語で自分の言いたいことをある程度言えるようになる。
そのためにやるべきこと	現地の子と関わる機会を積極的に増やしていく。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	イギリスでの生活自体には満足しているし、授業内容など学業に関することも満足できている。しかし、コロナの影響で寮で一緒に住んでいるのが日本人だけになってしまって、日常生活で英語を使う機会が少なくなっている状況に対して、すこし不満に思うから。
余暇の過ごし方	課題をする。街に買い物に行く。ロンドンに遊びに行く。現地の友達の家遊びに行く。
嬉しかったこと	ソサエティで出会った現地の子と仲良くなって、何回か遊びに誘ってもらったこと。寮で一緒に生活している子たちとより仲良くなれたこと。
苦労したこと	なかなか現地の友達を作る機会が少ないので、どのように友達を作るか悩んだ。

その他

新型コロナ関連	イギリスに来てから 2 週間の隔離期間があった。現地の人はほとんどマスクをしていないので、自分がしていたとしても移る心配になる。
ヘイトクライム	特にない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	ネイティブスピーカーの英語を以前よりも聞き取れるようになった。発言する際の緊張もましになった。
学習面での課題	アカデミックな資料を探ること、読んで理解することが難しいと感じている。スキミングなど、読み方の方法を身に付けるよう意識している。
学習目標	最後の授業でプレゼンテーションがあるので、そこで良いスコアをもらうこと。
そのためにやるべきこと	毎日英語を喋るようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	大学の寮が日本人しかいないので、大半の時間をイングリッシュスピーカーと過ごせない。
余暇の過ごし方	旅行、観光
嬉しかったこと	寮に日本人しかいない割には友達ができた。
苦労したこと	同じフラットの日本人同士の仲が悪い（ナフスの生徒ではない）

その他

新型コロナ関連	マスクをしていない人が多い
ヘイトクライム	まだ経験していない。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	5 回めくらいの授業から授業で先生が何を言っているのかをしっかりと理解できるようになった。
学習面での課題	課題のリーディングの量がとても多く、いつも読み終わることができなかった。一語ずつ意味を把握しようとするのではなく、全体の概要を掴むように心がけたところ読み終わることができるようになってきた。
学習目標	帰国後に英検 1 級をとりたい。
そのためにやるべきこと	特にスピーキングが苦手なので、文法の復習をしつつ、フラットメイトと毎日話すことを心がける。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	インターナショナルの生徒が集まる寮だったため、フラットメイトは思いやりがあると感じたため。他の日本人の友達の寮では、ドラッグや、朝までパーティをしたり、皿を洗わずに放置したり、冷蔵庫のものを勝手に盗むイギリス人がいるとの話をよく聞いた。
余暇の過ごし方	課題、読書、市内の散策、友達とご飯
嬉しかったこと	私の寮はインターナショナルの留学生が集まっていたので、皆仲が良く、よく私のことを気にかけてくれて、孤独を感じることがなかった。 私は基本的に家にいるのが好きだが、インターナショナルの子たちは外へみんな遊びに行くのが好きで、しばしば誘ってくれた。お陰で英語も上達したと思う。
苦労したこと	物価が高く、買い物に困る。 あまり外食ばかりできないので、友達の誘いを断ることは辛い時があった。 友人関係は、みんなははっきりものを言うのでわかりやすく、苦労したことはない。

その他

新型コロナ関連	ほとんどの人がマスクをつけていないので、少しファンだった。大学ではマスクや COVID テストキットを配布していたり、大学に pcr テストセンターがあり、対策に関してはとても充実していて驚いた。
ヘイトクライム	私は経験していない。ヘイトクライムではないが、lad culture のようなイギリスの大学特有の文化は怖いと感じた。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	アカデミックな語彙、表現が上達した。発言力、クラスをまとめる力がついた。
学習面での課題	特にリスニング力に伸びしろがあると感じる。現地の学生と積極的にしゃべるようにしている。
学習目標	TOEIC900 点、学部コースの成績 B 以上。
そのためにやるべきこと	授業で毎回メモを取る。わからないところは必ず聞く。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	語学コースには 6 人しかおらず、そのうち 3 人が日本人なので友達ができづらい。
余暇の過ごし方	家事、友達と遊ぶ約束をするようにしている。
嬉しかったこと	冬休み休暇中に友達の実家へ招待されたこと。
苦労したこと	遊びに行くほどの友達関係を築くこと。語学力の問題もあるが、イギリスで友達を作るのは難しいと感じている。

その他

新型コロナ関連	外ではマスクをしないのが普通になっていることに不安を感じる。マスクをしていたら気にしすぎと言われた。
ヘイトクライム	アジア人だからという理由ではないかもしれないが、ロンドンの街中で見知らぬ人にわざとたばこの煙を吹きかけられた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング力が上がった。教授はわかりやすく話してくれるので、聞き取りやすかったが、生徒同士の会話はとてもスピードが早くなかなか聞き取ることができていなかった。しかし、1ヶ月半経ち、ほとんど聞き取れるようになった。
学習面での課題	授業中にディスカッションがあるが、なかなか発言をすることができない。そのため、事前にアップロードされる資料を読み込み、備えている。
学習目標	ディスカッションで、周りの学生と同じくらい発言ができるようにしたい。
そのためにやるべきこと	フラットメイトと一緒に過ごしているとき、ただ話を聞いているだけではなく、自分自身も積極的に話すようにすることで、発言をするということに慣れさせる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学期間中、長い時間を過ごすフラットメイトと良好な関係を築くことができている。
余暇の過ごし方	大学が主催しているツアーに参加したり、フラットメイトと街中へ出かけたりしている。
嬉しかったこと	同じ寮に住んでいる人たちが気軽に話しかけてきてくれるので、安心して楽しく過ごすことができている。また、リノベーションされた寮なのでとても綺麗。
苦労したこと	周りにフランス人とスイスのフランス語圏から来た人が多く、フランス語で会話をするところがあるため理解できず、話に入ることができない。

その他

新型コロナ関連	特になし
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	リスニング力が上がったと感じていて、実際にオンラインで受けた TOEIC のリスニングの点数がかなり上がっていた。以前よりも英語で話すことが苦に感じず自然と話せるようになってきたと思います。
学習面での課題	以前より英語が話せるようになってきていると感じているが、英語に変換して説明するのが難しいと感じたりすることがあるので語彙力を増やしたいと思っていて、単語帳や映画やドラマなどをみて新しい単語を覚えて実際に使ってみようとしています。 発音の向上や英語がさらにスムーズに話せるようにシャドーイングを空いている時間などにしている。
学習目標	全授業で B 以上をとる。
そのためにやるべきこと	一日 4 時間は自習の時間を設ける。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	外大からの日本人のクラスメイトとは、まったく知らない土地に一人で来ている仲間として情報を交換したりお互いに困っていることなど助け合えたと思います。他の国の留学生や現地の大学生も親切で最初の頃は英語もあまり上手ではなかったが、それでも聞こうとしてくれたりお互いの国のことについて話したりして仲良くなれたと思います。授業以外でも、日本でいう、サークルのような活動に参加したりクラスメイトとごはんに行ったりなるべく英語を使う機会を作れて充実した生活を送れているのではないかなと思います。
余暇の過ごし方	友達と遊びに行ったり、授業の課題が多い時は課題を終らせるために図書館に行ったりしていた。
嬉しかったこと	語学のクラスが少人数だったのでとても仲がよくなった。
苦労したこと	カルチャーショックを感じて驚くことがあった。

その他

新型コロナ関連	留学の最初の頃は、状況がよくなってきていて外ではマスクをしている人があまりなくて、室内でもマスクをしていない人がいたりコロナに対する意識の違いが大きいなと感じました。年末になると、感染者数の増加や新しい変異種の出現のためか交通公共機関ではマスクをしないといけないという規制もできたりして、以前よりマスクをしている人も増えたと感じた。マスクをすることで完全に防げるわけではないと思うが少し不安に感じました。
ヘイトクライム	今のところ、特にそういった経験はしていません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語を読むスピードが上がった。会話もだいぶ慣れてきた。
学習面での課題	もう少し授業で発言するようにする
学習目標	授業で躊躇なく発言する
そのためにやるべきこと	毎日の自習時間 6 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フラットメイトや友達がいい人たちだから
余暇の過ごし方	課題、友達の家に行く
嬉しかったこと	平日頑張っている分、休日などで友達と遊べるのが楽しい。
苦労したこと	課題量が多く、授業がない日も、朝から晩までほとんど学校の図書館に滞在している

その他

新型コロナ関連	特になし
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	扱える単語数が増えた。英語を第 2 言語として使用する、ということがどういうことか理解した。
学習面での課題	資料を読むのに時間がかかる。資料に頻繁に出てくる知らない単語などは書き留めるようにしている。
学習目標	TOEIC800 点以上
そのためにやるべきこと	リーディングのスコアを上げたいので毎日英語の本を読む。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスの子と仲良くなった。
余暇の過ごし方	友達と遊んだり、一人でプチ旅行したり、日本にいる間にできない趣味をしたりしている。
嬉しかったこと	クラスの子と仲良くなれたのがうれしかった。
苦労したこと	英語を第 2 言語にする人とは助け合いながら会話ができるが、ネイティブとの会話にはまだ苦手意識がある。

その他

新型コロナ関連	日本に比べてコロナの危機意識が低い。
ハイトクライム	なし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語の本を読むのが早くなった、英語で授業を受ける集中力が高まった
学習面での課題	発言がほとんど出来ておらず、授業中は授業について行くのに必死なので、常に自分も参加していることを意識して授業に臨む。
学習目標	授業中に億さず発言できるようにする
そのためにやるべきこと	日々の会話でも聞き手に徹さないことを意識する

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	控えめな性格と自身の英語力の低さ、コロナウイルスの感染拡大により、思うように友人がつかれない、友人と過ごすことができない。
余暇の過ごし方	旅行や課題、家事などをして
嬉しかったこと	日本人だと言うと、日本について質問をして貰えること。困ったらいつでも頼ってと声をかけて貰えること。
苦労したこと	物価が高いこと。他の国の人も居る場で、日本人が日本語で話してしまうこと。単純に自分の英語力が低く、上手く会話が成り立たないこと。

その他

新型コロナ関連	自分は予防を徹底していても、他の人はそうでないこと。寮ではキッチンとシャワーをシェアするので不安。
ハイトクライム	特にありません

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業で頻出する単語とその意味を把握できるようになった。
学習面での課題	Reading など予習時間の確保
学習目標	Essay を満足がいくまで手直ししてから提出する。
そのためにやるべきこと	時間に余裕を持って早いうちからとりあえずやり始めてみる。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	時々、夜中にスピーカーから流れる大音量の音楽や人々の叫び声が気になるが、許容できる範囲なため。
余暇の過ごし方	日本への国際電話、課題、食料品の買い出し
嬉しかったこと	留学先について間もなく、まだ何もわからない頃に、親切な寮生がスーパーマーケットについてきてくれたこと。
苦労したこと	現地学生同士がアプリ上のテキストで周りの人にわからないように会話をすること。

その他

新型コロナ関連	クリスマス休暇前後の学内・寮内でのオミクロン株の流行
ハイトクライム	中国人と揶揄されることがあった程度。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語を話すことへの抵抗感が減った。写真や映画の技法について前よりも知識が増えた。
学習面での課題	授業のグループ課題を進めるにあたってメンバーが言っていることが聞き取れない。また思っていることがうまく伝えられない。予習のリーディングが読み終わらない。最低限わかることは自分から意見する。単語や本の予備知識を調べてから読み進めるようにしている。
学習目標	帰国後の TOEIC で 800 点取得したい、また全てのモジュールをパスして単位変換する。
そのためにやるべきこと	出来る限り計画に沿って課題を進める。フラットメイトと毎日話す。わからないことや困ったことは出来るだけ躊躇わずに先生やアカデミックアドバイザーに聞く。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	フラットの中で留学生が自分だけで会話についていけないことがある。ソサエティーで興味が同じ友達に会えて楽しい。
余暇の過ごし方	週末に日帰りでロンドンに行ったり、近くの田舎町に遊びに行ったりしている。課題が逼迫している時は図書館に一日中いる。
嬉しかったこと	思ったより日本のことを好きな人が多いこと。フラットメイトがみんな綺麗好きなど。友達のキッチンで夜ご飯やお菓子を作りあったのが楽しかった。
苦労したこと	どうしても英語力のせいで自信がなくて英語ネイティブの人となかなか親密になれないこと。逆に日本人の友達という時になんだか罪悪感を感じる。

その他

新型コロナ関連	日本よりもマスクをしない人の方が多くて驚いた。キャンパス内で無料の検査をしてくれるのはいいと思った。
ハイトクライム	今のところない。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	学校生活とプライベートの両方に当てはまる点もあるので、気がついた点をできるだけ細かに記載しています。 ・英語の発音が、日本にいる時よりも大分良くなったと NUFS にいる友達から褒められた（以前の私の英語の発音は、文中の一部の単語に強弱をつける癖があったようだが、今ではそのような傾向が見られなくなったと言われた＝ナチュラルな発音になったという解釈か）。 ・つい最近では、現地の友達や教員と会話する際、自分から話のトピックを持ち出したり、わからなかった・聞き取れなかったことがあれば遠慮なく質問したり聞き返したりするなど、積極性が高まったと感じる（授業でもわからないことがあれば、授業終了後に積極的に教員に質問するようになった）。当初は、何度も聞き返すことが申し訳なく感じ、時々 "yeah (?)" とわかった振りをしてごまかすことが多々あった。 ・当初は、日本語で考えて英語に訳すといったプロセスを行っていた。そのため、伝えたい英単語やフレーズが出てこなかった場合、ネットで「○○ 英語」と検索し、その検索結果を現地の友達に見せるといったことが多かった。しかし、最近ではあまりネットに頼らず自分の言葉でなんとか説明する姿勢を持つようになった。 ・内容の深い話をするようになったと感じる。今までは、質問に対して yes または no に加えて 1・2 文の簡単な英語を付け加えて話していた。しかし、最近は、もっと自分の意見を多く加えた内容の濃い回答ができていていると感じる。 ・現地の学生が授業中に何を発言・発表しているのかを、以前よりも理解できるようになった。そのため、授業でペアやグループで話す際、出た意見に対して反応したり、自分の意見を積極的に言ったりできるようになった。
学習面での課題	・次回の授業のための課題として、十何ページのチャプターを読む課題（リーディング）を課される場合が多いが、何時間も時間を費やしても十分に理解できない点。（専門知識が英語で書かれているからこそ、なおさらわかりにくいのだと最近実感しています） ・授業の中で、課されたリーディング内容を確認し合う時間があるが、そこで積極的に発表できないこと。
学習目標	・アセスメント（最終課題）を怠けず、真剣に取り組む。 ・履修科目全授業を落とすことなく、良い成績を無事日本に持って帰ること。 ・帰国後に TOEIC を受講し、現在取得済みのスコアよりも、上を目指す。（具体的な点数は決まっています）
そのためにやるべきこと	・計画的に時間を費やして課題に取り組む。（タイムスケジュールを効率的に） ・今後も現地の学生と積極的に交流する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私が一番望んでいた、イギリスに行くことができたから。本物のイギリス英語を学ぶことができるから。現地の友達は本当に優しく接してくれるから。
余暇の過ごし方	授業後は疲れて、一眠りすることが多々。週末は、友達とバブに行ったり、買い物をしたりなどしている。あまり、遠出はしていない。（マンチェスターに 2 回ほどいったくらい）
嬉しかったこと	現地の人たちは、本当に優しい。 特に現地の友達は、私の英語がひどいと自分で思っても、理解しようとしてくれる点。そう思っても（自分あ英語を話すのが苦手だと思っても・伝えても）、「あなたの英語は大丈夫よ。」とか「あなた英語を本当に上手に話すね。」とか言って、褒めてくれた点。
苦労したこと	現地の人たちが何を言っているのか、最初はわからなかった点。特に、現地の学生が何を話しているのかを聞き取るのに苦労した点。自分の内気な性格のせいで、隔離期間や留学開始当初、学生寮や UCLan のスタッフに質問やお願いをするのに遠慮をしていた点。

その他

新型コロナ関連	特にない。最初は、マスクを着用して生活していた。現地の人たちはマスクをしていなかったで、少し疑問に思ったが、慣れた。
ヘイトクライム	基本的には特にないと言いたいが、少しだけ不安に感じたことはあった。留学当初、スーパーに行く際に、私のアジア系の顔 + マスク着用で、変な目で見られたらやだなと思った（こっちは当時現地の人たちは、ほとんどマスクをしてないから）。こちらでは、私が日本人だと言うと、ある意味尊敬される。ちなみに留学前は、特に何も不安に感じたことはなかった。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS I	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語で意見を言うことや考えることが増えて、力がついてきたと思う。 毎日日記を書くようにして、継続力がついた。
学習面での課題	予習である英語のリーディングについて行くのが辛い。毎日少しずつ読みたいと思う。 自分の趣味、サークルと両立するのが大変。
学習目標	IELTS overall 7.5 レベル TOEIC 900 点超え
そのためにやるべきこと	他の学生とよりコミュニケーションをとること。 毎日少しずつ授業の予習復習をすること。 図書館にいて自分の興味ある分野についても勉強していくこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	あまり現地の学生とコミュニケーションをとる機会がない
余暇の過ごし方	自分の趣味、旅行
嬉しかったこと	友達の誕生日を祝えたこと、 自分の生活能力が上がっている気がする。 少しずつではあるけれどルームメイトと仲良くなっていけていること。
苦労したこと	フラットメイトの文化の違いがすこし生活する上で支障になることがあった。 日本人の留学生とどこまで仲良くなるべきか、距離感がわからない。

その他

新型コロナ関連	フラットメイト全員感染しました。
ハイトクライム	まだ経験していません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS I	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	聞き取れないことが減ってきた
学習面での課題	リーディング力。とにかく読む
学習目標	TOEIC950 点
そのためにやるべきこと	自分の思った以上に日本語の使用量が多いから減らす。ボキャブラリーを増やす

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達関係も授業でも積極的に動いている
余暇の過ごし方	友達と会う
嬉しかったこと	快く助けてくれる子が多い
苦労したこと	言葉のニュアンスがどうしても通じない時

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・チチェスター大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	現地での専攻科目である歴史分野の知識、語彙数が増えた。また、最初は授業の話を聞くことで必死でノートが取れなかったが、1 学期の終わりには要点を理解してノートを取れるようになったこと。
学習面での課題	リスニング能力不足により、授業への理解度が不十分なため、レポートを書くときに自分の考察が十分に書けていないこと。 リスニング能力を高めるために、できるだけコミュニティに参加するようにしたり、自室では英語を聞き流している。 レポート執筆の際の知識不足は、資料を読み込むことで補っている。
学習目標	リスニングにおいて、聞き返すことをなくすこと。 スピーキングは会話の際に言い淀みをなくすこと。
そのためにやるべきこと	イギリス人、または留学生のコミュニティに積極的に参加すること。 会話するときに、内容を掘り下げることで会話のキャッチボールをより長く続けること。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	授業外での他の学生との交流の機会が少ないため。
余暇の過ごし方	コロナウイルス感染をしながら、近辺へ観光に出かけている。 また、就職活動の準備や英語以外の外国語の学習をしている。
嬉しかったこと	周りのイギリス人がみんな親切で、英語が瞬時に出てこなくても待ってくれたり、きちんと話を聞いてくれること。
苦労したこと	留学生コミュニティがないこと。そのため、人と関わる機会をつくるためにサークルに入った。

その他

新型コロナ関連	現地ですでに日本人の友人が新型コロナに感染した。自分にも罹る可能性があることを改めて感じ、もし罹ったときのための隔離対策をしている。（水や保存食の買いだめ等）
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・バンガー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語の本や詩を読むスピードや理解度が上がった。エッセイの書き方を学び、より良いクオリティのエッセイを書くにはどうしたらよいか分かったこと。文学を深読みできるようになった。知っている単語が増えた。段々復習にかかる時間が減ったこと 効果的な予習方法が身についたこと。引用や参考文献に関する知識が深まったこと
学習面での課題	古い文学や詩で使われる単語(政治的な言葉、今では使われていない言葉、方言など)の知識がないこと- 読んだ本や詩で出てきた単語は逐一覚える。外大であまりなじみがなかった科目(自分の場合は言語学)は授業の理解が大変であったこと- 予習の本をしっかりと読んで紙にまとめておく。 文学を短期間で理解しつつ読み終わらなければならなかったこと- 読み終わるために睡眠時間を削ってしまったことはまだ解決できていない課題。単語を出来るだけ覚え、辞書を引く時間を減らすことが重要であると思われる。 ディスカッション授業で発言できなかったこと- 友人にサポートしてもらいどのように考えるといいかなど 1 期の内に練習した。予習をみっちり行った。他の生徒の発言をメモした。
学習目標	辞書なしで本を読めるようになること、TOEIC900 点以上、ディスカッションで積極的に発言すること、エッセイでの文法ミスを無くすること、授業の内容を完璧に理解できるようになること
そのためにやるべきこと	出会った単語はしっかりと暗記しその単語の類義語なども抑える。積極的に交流の場に参加する。分からない部分は先生に質問し解決する。授業に関連しない英語の勉強も意識的に行う

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人はそこまで多くないが、いるという感じのため日本語ばかりにならないがいざという時に頼ることが出来る。 一期は座学に集中しすぎてしまい交流の場があまり持てなかったため、色々な人とコミュニケーションをとることが出来なかった。 基本的に親切でフレンドリーな方が多く、色々教えてもらえる、差別や犯罪に合いにくい ロンドンなどの大都市よりも物価が安い、大都市ではないので観光地に行くには時間とお金がかかる上にコロナが流行しており、色々な場所に行きにくい
余暇の過ごし方	一期の間は基本的に勉強に追われてしまい、休みを返上して勉強していた。カフェが多いのでカフェ巡りをした。 共用キッチンでフラットメイトと話す。お城や自然が多いので散歩をする
嬉しかったこと	日本に興味のある方が多く、日本語や日本文化について知っている話してくれる方が多かったこと フラットでは日本人一人で全員イギリス人だったが、英語力の問題で話についていけないことも多いが基本的になじめていること 徒歩圏内に色々なスーパーマーケットがあり、違いを楽しむことができる 現地の人はとても親切で差別被害にあっていないこと 英語が理解できなかった時も皆が何とかして伝えようとしてくれたこと 授業の課題に追われていた時も励ましたりアドバイスしてくれたこと
苦労したこと	ウェールズなので地元の方の英語はたまに理解できなかったこと 日本食レストランなどはなく、日本食を食べる機会がないこと イギリス人同士の会話についていけず、あとで説明してもらうことが多いこと ヒーターがあまり暖かくないこと 慣れますが、基本的にベッドの質が悪くなったり、シャワーが使いにくかったりする 料理が出来ないため、基本的に毎日同じものを食べていること 基本的に美味しいものが少ないこと

その他

新型コロナ関連	周りでコロナに感染したり、濃厚接触者に認定された人がちらほらいたこと
ハイトクライム	特にハイトクライムはなかった

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング力が高まった。
学習面での課題	話したいことを 100% 伝えることができない。 できるだけ会話の場面が増えるようにしている。
学習目標	全ての授業をパスする。TOEIC900 点以上
そのためにやるべきこと	毎日必ず英語を話す場面を作る。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友達はいるが、冬休みに遠出がするまでの仲のいい友達多くいない。
余暇の過ごし方	友人とともに外で過ごしている。
嬉しかったこと	すぐに多く友達ができた。
苦労したこと	共有キッチンが少し汚い。同性の女友達を作るのが難しい。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	なし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	クラスメイトと話すときに以前よりは話す事ができるようになった。
学習面での課題	ネイティブスピーカーとの会話は未だに難しい。わからない部分があれば積極的に聞くようにしている。
学習目標	IELTS スコア overall 7.0
そのためにやるべきこと	毎日の自習時間 3 時間、積極的に現地の人との交友。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学コースでの友人が大半のため、現地の友人が少ない。
余暇の過ごし方	観光
嬉しかったこと	現地特有のご飯や雰囲気を経験できたこと
苦労したこと	共同キッチンのため、問題が発生することが多々ある。

その他

新型コロナ関連	マスクをつけるべき場所でもつけていない人もいる。
ハイトクライム	ロンドン中心部また大学周辺でもハイトクライムを受けたことはない。また、不安に思うこともない。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	単語量、リスニング、スピーキングのスキル向上
学習面での課題	プレゼンテーションにおいてのアカデミックな単語力の不足
学習目標	語学コースの最終テストで全て 70 点以上
そのためにやるべきこと	ネイティブと毎日会話、自分から話しかける、一日、自習 2 時間以上

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの友達ができた
余暇の過ごし方	セントラルにいてショッピング
嬉しかったこと	パーティーなどがあると誘ってくれる
苦労したこと	ネイティブ同士がふざけだすと会話に入るのが難しい

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・マンチェスター・メトロポリタン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	言語学における知識が深まった。グループワークを通して英会話で実際に頻出しているフレーズを知り、実際に使えるようになった。
学習面での課題	学部の授業はやはり授業だけでは理解できない。予習と復習にとっても時間がかかってしまう。
学習目標	IELTS7.0
そのためにやるべきこと	継続的に単語を勉強する。リスニング能力を高めるためにいろいろなイベントに参加してネイティブと触れる機会を絶やさない

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	友人関係は良好だが、住んでいる寮は生活するうえでストレスばかりでとても満足できない。留学を始めてから1か月半は地獄だった。
余暇の過ごし方	サッカー観戦など
嬉しかったこと	自分のつたない英語でも真剣に聞いてくれること
苦労したこと	現地のネイティブの英語が本当に聞き取れないこと

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	活用できる単語数が増えた。英語がクリアに聞こえるようになった。
学習面での課題	アカデミックな内容の英語は比較的に理解できるが、会話に全くついていけなかった。そのため、ホームステイと多く会話をすることを心掛けた。
学習目標	善授業の成績で良
そのためにやるべきこと	毎日自習 3 時間、朝いちばんで英語を聞く。日本の YouTube を見ない。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホームステイ先が同じ香港の子と気があったため。また、彼女が友人を紹介してくれるため、日本人よりも多くの時間を彼らとともに楽しい時間を過ごすことが出来ているため。
余暇の過ごし方	上記した友人と出かけたり、ホームステイとキャンプや旅行に行っています。
嬉しかったこと	こちらで出来た友人がどこかに行くとき、必ず声をかけてくれるようになったこと。
苦労したこと	衛生観念の違い。ホームステイの家がとても汚い。ホームステイがとてもアクティブな方で、いろいろな経験ができる反面、平日に勉強と友人と出かけ、土日にハードな野外活動といったように、休む時間が全く作ることができないでいる。断ることが出来ない。

その他

新型コロナ関連	こちらの人はコロナをあまり深刻に思っていない人が一定数いることがわかった。
ハイトクライム	特に経験はしていない。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	日常会話に必要な文法や発音の勉強の仕方を学ぶことが出来ている。アカデミッククラスなのでエッセイの書き方やプレゼンテーションの方法を詳しく学び実践する場もある。また、レベル 3 のクラスだと学部授業をひとつとることができ、心理学を英語で学ぶことが出来ている。とても課題が多いため、いやでも勉強時間が増え、知識も増える。
学習面での課題	コロンケーションや発音が周りに比べて劣っているように感じて焦燥感がある。ESL の先生に勉強方法を聞いたところ、LONGMAN Dictionary を使った勉強方法を教えていただけのため、現在はその方法で勉強している。 また、日本人の友達と日本語で話してしまうと意味が無いので、意識的に英語しか使わないようにしている。
学習目標	Final Exam と Final Essay で 85% 以上を取得すること。 Final Presentation でコロンケーションと発音を向上させ、満点をとること。
そのためにやるべきこと	毎晩 2 時間の勉強。 授業の合間に予習復習をする。 ホストマザーと沢山話す。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達に恵まれたため、課題が多く大変な状況でも助け合えるから。 また、ホストマザーがすごくいい人で授業で分からないことがあれば助けてくれるし、美味しいご飯を作ってくれる。
余暇の過ごし方	マザーとはピアノを弾いたり、ハイキングをしたりする。 友達とはピクニックをしたり、ショッピングをしたり、カナダでできた一人暮らしの友達の家に遊びに行ったりする。
嬉しかったこと	趣味の合う友達が見つかったこと。 ブルガリア出身のマザーがいつも美味しいブルガリア料理を作ってくれること。 家が土足じゃないこと。
苦労したこと	同じ大学に配属された子がほとんど 1 つ年下で、初めのうちは壁があった。 10 月末頃にフルツフライが大量発生して、部屋にも 100 匹くらいいたので駆除するのに苦労した。

その他

新型コロナ関連	特にありません。消毒などは日本より徹底している印象です。
ハイトクライム	特にありません。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語を喋る事に対して抵抗感がなくなった。 そして、自分から積極的にわからない事を聞いたり話しかけたり英語を使う機会を増やせている。
学習面での課題	先生やホストマザーなどの会話において大抵一回では話の大まかな話題しか掴む事出来ない。単語だけを聞き取り予想するのではなく、文全体から話の内容を理解する様に努めている。
学習目標	TOEIC のスコアが少しでも上がるようになれたらいいと思っている。
そのためにやるべきこと	英語を喋る機会を自ら作る。 わからない英単語は英英辞典を使い、日本語と英語を分けて考えるようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一緒に人の中に男子がおらず、留学開始時は不安を感じていたが、逆にルームメイトなどの他の外国人留学生と友達になれるチャンスが増えたと感じているから
余暇の過ごし方	買い物に行ったり、ホストマザーのご家族とボードゲームをしたり、パーティーをしたりしている。
嬉しかったこと	ホストファミリーのかわいい犬猫と触れ合う事
苦労したこと	1 日の中で 1 人でリラックスする時間がないとストレスが溜まってしまう傾向にあり、なかなか 1 人でゆっくり過ごすのが確保出来ないことが事。

その他

新型コロナ関連	特になし
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	話すスピードが速くなった。考えていなくても発言して驚くときがある。
学習面での課題	時間がない。たくさん行事に誘われ、自分の勉強時間を確保する時間がない。
学習目標	12 月の toeic 800 点以上取る。
そのためにやるべきこと	毎日アカデミックの文章を二週は読む。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーも優しくたくさんところに連れてってくれるから。
余暇の過ごし方	外出。
嬉しかったこと	たくさん地域の友達ができたこと。
苦労したこと	ホストファミリーの言い方がたまにきついところ。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	経験していない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生が話している内容が聞き取りやすくなった、英語での発言の仕方が身についてきた、今まで曖昧だった表現や文法がより明確に理解できるようになった
学習面での課題	リスニングとスピーキング力がまだ足りないのでドラマを見たり、TED を聴いたり、ホストファミリーや現地での友達とできるだけ話すようにしています。英語を使うときにどうしても日本語が介入してしまうのでなるべく日本語で情報を取り入れないようにしています。
学習目標	テストや成績で良い成績を取る、普段から英語がすぐに出てくるようにする
そのためにやるべきこと	毎日 5 時間は自習する、休憩中でも極力日本語を取り入れないようにする、英語でのコミュニケーションの時間を意識的に増やす

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	人見知りの性格と自信のなさから人との交流があまり得意ではなく、良い人が沢山いるのになかなか人と親しくなれないから
余暇の過ごし方	ドラマや映画を観る、友達と出かける、ホストファミリーと出かける
嬉しかったこと	英語が話せないことが苦痛で辛かったですが、周りの人が優しく接してくれて英語を話すことに前よりプレッシャーを感じなくなりました。
苦労したこと	日本では家に 1 人であることが多かったですが、ホストファミリーは誰かが必ず家にいて、リビングが自分の部屋のそばなので 1 人の時間がなかなか取れずストレスが溜まりました。

その他

新型コロナ関連	外ではマスクは外さないと注意されるなどの話を聞いて驚きました。ただ日本より人と密接に関わる機会が少ないので安心だと思いました。
ハイトクライム	一度だけ車から叫ばれました。(明らかにそこに私しかいなかったのですが、何を言っているのか聞き取れなかったのでハイトクライムかは不明です。)

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	文化の違いなど深く考えるようになった
学習面での課題	課題の重量が重く、ほとんどの時間を課題、テストに使っている。
学習目標	TOEIC900、成績 70%
そのためにやるべきこと	予習時間確保し理解深める

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	現地の人と関わる機会を探したい
余暇の過ごし方	課題、テスト勉強、出かける
嬉しかったこと	ルームメイトとたくさん時間を過ごせてる
苦労したこと	ホストハウスのルールを理解

その他

新型コロナ関連	カナダでは外でマスクを外していいこと。初め少し抵抗を感じた。
ハイトクライム	直接的なことは言われてないです

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業で積極的に発言できるようになった。 ホストファミリーと前よりたくさん話せるようになった。
学習面での課題	学部の授業は、特に内容が理解できないため事前に教科書を出来るだけ読んで、授業後も授業の録音をきくようにしている。
学習目標	全授業で 75%以上
そのためにやるべきこと	課題だけでなくそれにプラスして他の勉強もやる。 日本語の使用を出来るだけ少なくする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイトもホストファミリーもすごくフレンドリーで良くしてくれるから。
余暇の過ごし方	友人と遊びに行ったり、学校のアクティビティに参加したりしている。
嬉しかったこと	何人かの友達が日本に興味を持っていたこと。 様々な国の子たちと仲良くなれて、色々な知識が増えたこと。
苦労したこと	ヨーロッパ系の人の発音がなかなか聞き取れなくて、あまりかいわができなかったこと。

その他

新型コロナ関連	現地の人は、外ではマスクをしてなくて、実際私がマスクを外でつけて歩いた時マスク取りなさいと言われた。
ヘイトクライム	留学前はすごく不安だったが、今のところヘイトクライムは経験してない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際日本
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語のリスニング力が伸びて今までよりスムーズに授業内容を理解できるようになった。
学習面での課題	話すときにまだ日本語に訳して文を組み立ててから、話してしまうのでなるべく翻訳しないように心掛けているのと、新しい単語を調べるときに英英辞典しか使わないようにしました。
学習目標	全授業 70%以上
そのためにやるべきこと	自習時間を毎日 3 時間は取る

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人が周りに多くて、日本語をつい使ってしまうから。
余暇の過ごし方	ホストマザーと映画を見たり、友達と遊んだり、コミュニティに参加してスピーキングを練習したりしています。
嬉しかったこと	ホストマザーが友達の家に来てくれていたり、友達を家に招待する機会が多くて、ホストファミリー以外の人とも出会えたこと。
苦労したこと	ホームステイ先の他の学生とホストファミリーの雰囲気が悪かったときにストレスを感じた。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	留学開始当時はフランス語を聞き取ることさえ難しく、更には発言するのも得意ではなかったです。しかし現在は、聞き取り、理解する能力が少し上がり、発言も以前よりは積極的にできるようになったと感じています。 また、ケベック訛りのフランス語にも少しずつ対応出来るようになってきたと思います。
学習面での課題	授業で分からない単語があり、その場で調べてもなかなか身につけていないことが多いと感じています。さらに、留学前よりは確実にフランス語力が向上しているとは思いますが、理想であるレベルまでは全く達していないので、あと 4 ヶ月でどれだけ向上できるのかという焦りがあります。
学習目標	帰国してから仏検 2 級または準 1 級を取得、TCF400 点以上(500 点に近づきたい)
そのためにやるべきこと	毎日自習 5 時間、一つ一つの授業で意識的に知識を吸収する、フランス語で会話出来る友達を作る

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	モントリオールの大学のフランス語クラスは移民の方がかなり多く、一緒に出かけるなどできる友達が作れません。 仕事や育児をしていたり、家庭があり簡単には誘えない方が多い上、授業後も出かけたりなどは全くなく、皆さんすぐに帰ってしまいます。 さらに現在 Zoom の授業が多いため、授業中などの会話もほとんどありません。 現地でできた友達と出かけるということが楽しみだったので、かなり残念です。
余暇の過ごし方	授業がある期間の週末はほとんど課題に追われ、自宅に籠って課題をしています。 長期休暇は日本人の友達と旅行に行くことが多くなってしまっています。
嬉しかったこと	クラスの友達にクリスマスプレゼントをもらったこと、
苦労したこと	友達ができないことです。また、1 月から新しく入居した宿舍のルームメイトともほとんど顔を合わせず、会っても挨拶をするくらいなので少し寂しいです。そして、共用部分がかなり汚いので苦労しています。

その他

新型コロナ関連	ケベック州の感染者数が増え、後期の授業が 1 月末辺りまでリモートで行われることが決まりました。感染の危険が高まっていることへの不安はもちろん、対面での授業が出来ない期間が延びていっているので、かなり悲しい気持ちがあります。
ヘイトクライム	モントリオールは比較的アジア系の人が多いためかは分かりませんが、ヘイトクライムを経験したことはありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	最初は 50・60%ぐらいしか理解できなかった授業が、70・80%ほど言っていることが理解できるようになりました。
学習面での課題	スピーキングとライティングがクラスの平均、自分的にも劣っていると思うので、改善していきたい
学習目標	仏検準一級取得できるレベルのフランス語力と日常会話がそれほど問題なくできるレベルまでになりたい
そのためにやるべきこと	誰にでもフランス語で気兼ねなく積極的にしゃべりかけることと毎日授業外自習 3 時間以上頑張りたい

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	授業中や休み時間などクラスメイトと仲良くできていると思いますが、クラスメイトが結婚して、子持ちの人達がほとんどとコロナ禍でなかなかレストランとかには行けてないから
余暇の過ごし方	アパートのジム、勉強、旅行、軽い旅行、テレビ
嬉しかったこと	全く知らない人から助けようとしてくれる人が多くいたことと自分がうまく会話できなくても仲良くしようとしてくれる人がいたこと
苦労したこと	留学が始まった当初会話という会話がまるでうまくできなかったこと

その他

新型コロナ関連	年末年始ロックダウンみたいな状況になってレストランとジムが閉まったこと
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生の言うことがほぼ正確に理解できるようになった。 英語を発言することへの躊躇いがなくなった。 ライティングに関してはかなり力がついたように感じる。
学習面での課題	休日はバスがほとんどなく、寮生にとってはどこにも行けないため、家であまり集中できない自分にとっては少しきつい。 そのためなるべく課題などは平日の授業後に学校の図書館に残って終わらせるようにしている。 また、日本人同士の子とは日本語で会話してしまうことが多く、英語を話すためにランチタイムなどは他の国の子どもと交えてみんなで過ごすようにしている。
学習目標	全授業の成績が A 以上
そのためにやるべきこと	日本人の生徒とも英語で話す 課題を早めに終わらせて、分からないことがあったらすぐに聞く

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	全体的に生徒の数が少なく、クラスの半分以上が日本人でその子たちとかがたまってしまいがち
余暇の過ごし方	家で映画を見る ジムに行く 課題をやる ギターを弾く
嬉しかったこと	どの友達も優しく、私が風邪をひいた時に心配して食料を持ってきてくれたり、お弁当を作ってくれたりした。 ルームメイトもとても気さくで、よく話しかけに来てくれる。
苦労したこと	特になし

その他

新型コロナ関連	コロナではなかったが肺炎になり、2 週間以上家から出れなかった。州の保険にまだ入れておらず、コロナの検査を受けてから結果が出るまでにかかなり時間がかかった。
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	プレゼンテーションの経験が増え自信がついた
学習面での課題	分からない時に質問する勇気がない
学習目標	全部の授業で A 以上をとる
そのためにやるべきこと	分からないことがあれば調べメモに残しておく

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	自然に囲まれている反面、コミュニティが少ない
余暇の過ごし方	家で、ダラダラするしかない
嬉しかったこと	ホームステイのファミリーが優しい
苦労したこと	色々な国の文化に触れ、理解し難いこともあった

その他

新型コロナ関連	周りにコロナが出たことで身近なものなのだと改めて感じた
ハイトクライム	周りに恵まれているのであまり感じたことは無い

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	現地でよくつかう生きたフレーズを学んだ。授業中以外にも臆することなく発言が出来るようになった。文と文の間にある文脈が理解できるようになった。
学習面での課題	発音の R が良く指摘されるので意識して口や舌の形を動かしている。頭で翻訳するいらぬ過程を無くそうと努力して喋っている。
学習目標	リスニングとスピーキングにおける語学テストで 9 割が取れるようになる。
そのためにやるべきこと	こちらでの日常会話を日本人でも英会話。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達はたくさんでき、よく彼らと遊びます。授業でも現地のの人々と友達になるチャンスがあり、ネイティブの人と喋る機会がたくさんあるから。
余暇の過ごし方	雪と交通の不便で、たまにお出かけすることがあります。しかし、濃厚接触者になってからはそれもできません。
嬉しかったこと	本当にたくさんの国のの人々と友達になれた。ホストファミリーやクラスメート、先生も誕生日を祝ってくれた。
苦労したこと	なし。

その他

新型コロナ関連	ホストファザーとルームメイトが陽性になり、濃厚接触者として家に籠ることが不安でつらい。
ハイトクライム	なし。キャッスルガーの市民は優しく、見知らぬおばあさんが、雪の中走る私を乗せてくれて、バス停まで連れて行ってくれた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	以前は教科書を 1 日数ページ読むだけで疲労を感じていたが、現在は 1 ～ 2 時間集中力を切らずに読めるようになった。
学習面での課題	今期は、年齢層がかなり高いクラスを多く受講したため、クラスメイトとの間に距離を感じてしまい、気軽に会話に参加して友達を作ったり、授業中発言しにくかった。
学習目標	授業中に限らず、自分の意見を臆せず伝えられるようになりたい。読書にもっと時間を費やして語彙力を増やすと同時に、速読力も向上させる。
そのためにやるべきこと	多くのコミュニティ（クラブ、ボランティア）に所属し交友関係を広げることで、スピーキングに対する苦手意識を軽減する。時間を有効活用し、大学の図書室を積極的に利用する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学生に理解のある心優しいホストファミリーに恵まれているから。 非常にインターナショナルな大学であるため、世界中から集まった友達と会うことが出来たから。
余暇の過ごし方	日曜日は午前中ホストファミリーと一緒に教会に行っている。週末は友人と出かけたり、ホストファミリーとディスクゴルフや映画鑑賞、アイスホッケーの試合を観戦して過ごしている。平日に終わらなかった課題に取り組むことも多かった。
嬉しかったこと	大学が開催する数多くのイベント（pumpkin hatch, drive-in movie, smoothie bar 等々）と一緒に参加しておしゃべりしたり楽しく過ごせたこと。
苦労したこと	オンラインのクラスや年が離れた学生が大多数を占めるクラスで、気軽に話したり出かけたりする友達をつくること。公共交通機関（バス）の利用が大変不便な点。

その他

新型コロナ関連	教会では、歌を歌う時など誰もマスクを着けていない。レストランや映画館、スポーツ施設では、ワクチン証明がないと入場できない。キャンパス内では常に警備員さんが歩き回り、マスクの着用を促している。
ハイトクライム	特になし。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・フレイザーバレー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業について ・学期当初は予習なしでは先生の講義やクラスメイトの発言がほとんど理解できなかったが、今では大まかには理解できるようになった。 ・当初はディスカッションでも発言することが難しかったが今では少しは発言ができるようになった。 ・要領が分かってきてエッセーやレポートを英語で書くスピードが上がった。 日常会話 ・日常会話でもリスニングの力ついて聞き取れなかったスピードの速い人の会話もキャッチできるようになってきた。 ・迷いなく自然と英単語が出てくるようになった。 ・教科書で習わなかったような生きたナチュラルな表現も使えるようになってきた。
学習面での課題	・まだまだ単語量が足りていないため、ディスカッションや日常会話で自分の意見などを細かく説明するのに苦労する。 ・学部の授業の教科書を読むのにまだ時間がとてかかるため、リーディングのスピードも上げる必要がある。 ・他の生徒の会話についていくにはまだ発音や話すスピードも改善する必要があると感じる。
学習目標	・TOEIC スコア 850 点以上。 ・学部授業全ての教科 B マイナス以上。
そのためにやるべきこと	・ノートにメモを取った新しく知った単語を寝る前に復習する。 ・授業前の 3 時間に予習をし、休日の午前中 5 時間ずつを課題や復習に充てる。分からないところはクラスメイトや教授に質問をする。 ・ルームメイトと話す時間を増やし生きた英語をより学ぶ + アウトプットをする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	・寮内に 30 カ国以上の出身国の交換留学生やインターナショナル生がいるため、いろいろな国のことを知れてとても面白い。 ・外大生が私一人だけという事もある、日本人だけで固まる事がほとんどないため自然に英語を使った生活になっている。
余暇の過ごし方	・日本人と韓国人の友達と一緒にカフェや寮のスタディールームに行って勉強をする。 ・買い物に出かける・大学のイベントに参加する ・友達と一緒に絵をかくたり、お菓子を作る ・公園に出かけたり日帰り旅行に出かける ・サンセットを身に散歩に出かける ・友達と映画を見る ・友達と紅茶を飲みながらお話をする ・ドロップインのスポーツに参加する
嬉しかったこと	・留学先のカナダだけでなく、ポーランド、インド、フィンランド、メキシコ、シリアなど馴染みのなかった国の文化を他の留学生から教えてもらえて視野が広がったこと（宗教の違い、食べ物、気候、学校の制度、祝日などなど） ・困った時や悩んだ時、いざという時に日本人の友達がいてすぐに助けを求めたり話を聞いてもらうことができたこと。 ・学部の授業でも友達を作ることができ、一緒に勉強をすることができたこと。 ・日本語の授業をとっている現地の学生との勉強会に参加し、日本語と英語を教え合って日本の文化についても紹介できたこと。 ・他国の人から日本がどう見られているのか、どこに魅力を感じているのかを知ることができて新鮮だった。 ・バンペンパッチや本格的なハロウィン、クリスマスなどを体験することができたこと。
苦労したこと	・最初の一週間は日本人の友達が見つからず英語も分からずストレスが溜まっていた。 ・履修登録や大学での支払いの仕方など事務的手続きでも外大生が他に誰もいなかったため分からないことだらけで英語でインターナショナルオフィスに聞きに行ったりするのが大変だった。 ・大学周辺の公共交通機関がバスしかなく、食材を買いに行くだけで 3 時間ほどかかること。 ・学部の授業で始めは課題すらあまり理解できていなかったり、教授の言っていることが分からなかったこと。 ・学部で友達が初めは誰もいなかったため、授業内容が分からなくても聞くことができなかったこと。 ・学部の授業でディスカッションに参加しても他の生徒の話すスピードが速くて話についていけないうえに、発言することができずやる気がないと思われいかにとても心配だったこと。 ・ルームメイトとポーランド人の友達が英語で喧嘩をしていた時に、緊迫した状態で不完全な英語で仲介をできる自信がなく何もできなかったこと。 ・英語でのコミュニケーション不足で友達に情報が正しく伝わらず怒らせてしまったこと ・少しの間日本人の友達やアジア人のみという時間が長くなってしまい、英語力が伸びるのか不安だったこと

その他

新型コロナ関連	オミクロン株がはやりだしてから、友人の友人が濃厚接触者になったことが一度あり、友人が PCR 検査を受けるかどうか悩んでいた時は自分も意識して感染対策をする必要があると思った。もしかかってしまった場合にどうするのか曖昧だったため改めて確認する必要があると思った。
ハイトクライム	ハイトクライムなどは経験はしたことはないけれど、4 年間カナダの大学に通う日本人の友達が私が来る前に経験したという話を聞いて自分も心構えはしておこうと思った。また、ニュースなどでもアジア人女性がいきなり襲われるというニュースもあるので用心は必要だと思った。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・モントリオール大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業で他の人の発言を聞き取れるようになった。
学習面での課題	語彙力不足と口頭表現。わからなかった単語をノートにまとめている。正確でなくても積極的にフランス語を話すよう心がけている。
学習目標	B2 レベルの授業の成績で B 以上
そのためにやるべきこと	毎日自習 2 時間以上、他の留学生や現地の学生との交流を増やす

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	クラスメイトの大多数が留学生ではなく何年もカナダに住み働いている方々なので同年代の友人を作るのは難しい。日常生活では特に不満はない。
余暇の過ごし方	モントリオール周辺観光。アメリカ旅行にも行きました。
嬉しかったこと	授業についての質問に答えたとお礼に友人の母国のお土産を貰ったこと。
苦労したこと	クラスメイトのほとんどが家庭を持った年上の方々なので、友達を作ろうという姿勢の人がいない。寮の近くにスーパーやドラッグストアがないため寒くなるにつれて歩くのが大変。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・モントリオール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	リスニング力が上がり、フランス語だけではなく英語も頻繁に話すので英語のスピーキング力も上がった。
学習面での課題	ライティングの課題が出た際、語彙力の少なさで苦労する。 そのため辞書やインターネットで言い回しを調べ、アウトプットするようにしている。
学習目標	成績 B 以上
そのためにやるべきこと	復習予習の徹底

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンライン授業や、クラスメートに同世代が少ないため
余暇の過ごし方	ポールダンススタジオに通っている。
嬉しかったこと	日本では巡り会えない食材や高級な食材がが値打ちでスーパーに売っていること。 自分の趣味に合う服や、雑貨が売っていること。
苦労したこと	バス停の看板にバス停名がわかりづらい。 バス停の名前をアナウンスしないので初めて行く場所の時に苦労する。 クラスメートに同世代がおらず学校で友人作りで苦労した。

その他

新型コロナ関連	ワクチンパスポートの義務によりどこの店に行く時も身分証明書とワクチンパスポートの提示が必要。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	初めはクラスメイトの発音の訛りに慣れず全く聞き取れなかったが、今はだいたい聞き取れるようになった。 授業中に進んで発言や質問ができるようになった。
学習面での課題	課題の量が毎日多いがそれを効果的に早く終わらせる術を身につけたい。そのためにノートにとった情報の整理を心がけている。
学習目標	全てのタスクやテストをこなす。 テストで常に 8 割以上を取る。
そのためにやるべきこと	日々の課題や授業に集中して取り組む。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大学もよくホームステイ先も良かったから。
余暇の過ごし方	友達とアクティビティに出かけている。
嬉しかったこと	世界のいろんな地域からの友達が出来たこと。
苦労したこと	食生活の違いでお腹を壊しそうで心配だった。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	話すことに抵抗がなくなり、授業中に積極的に発言したり質問できるようになった
学習面での課題	授業の内容が「語学学校卒業後の学部授業を取るため」に重点を置かれていて難しい内容だが、その分時間をかけて宿題をしたり毎朝図書館で勉強している
学習目標	語学学校卒業時の成績 80%以上
そのためにやるべきこと	毎週のテストに備えて予習復習を怠らない

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一緒に留学している NUFS 生の子のモチベーションも高く、一緒にいる時にも英語で話していることが多いから。また、コロナ禍で語学学校に通う学生数は少ないが、イベントを通じて海外の友達が増えている。
余暇の過ごし方	学校主催のイベントに参加したり、ホストファミリーと出かけている
嬉しかったこと	ホストファミリーに日本食を作って喜ばれたこと、台湾出身の子とお泊りするくらい仲良くなれたこと
苦労したこと	訛りの強い英語がなかなか聞き取れず、うまくコミュニケーション取れなかったこと

その他

新型コロナ関連	室内はマスクをするが、屋外ではマスクをしない状況に当初は驚いた。レストランでは、ID の顔写真とワクチン証明書を提示しなくてはならない
ヘイトクライム	ありません

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	限られた時間で自分の意見を積極的に言うことが出来るようになった。
学習面での課題	単語不足
学習目標	毎週実施されるテストでの高得点獲得
そのためにやるべきこと	わからないことを自分で調べずに現地の子に説明してもらう。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	7人しかいないクラスに3人も日本人がいるので日本語で話す機会があるから。クラスは分けて欲しかったです。
余暇の過ごし方	ルームメイトや友人と過ごしています。
嬉しかったこと	寮にルームメイトがいて、とてもいい人たちで友達の輪が広がり嬉しいです。
苦労したこと	クラスが毎日同じ環境で、内容も難しく課題やることが多いのでストレスを感じます。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	インターネットのニュース記事をスラスラ読めるようになった。writing、speaking で使える単語の数が増えた。
学習面での課題	発音の問題で英語が通じないことがある。ホストファミリーや友達と話して、悪いところを指摘してもらっている。
学習目標	レポートの課題が多く評価の大半を占めているので、説得力のある文章を書けるようにしたい
そのためにやるべきこと	わからないことがあったらすぐに先生に質問する。ネイティブの友人にレポートを見てもらい、修正する。レポートを書く時間を確保するためにスケジュール管理をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーがとても優しく、いろいろな国籍の友達ができた。
余暇の過ごし方	課題、友人やホストファミリーと出かける
嬉しかったこと	車を持っている友人がいろいろな場所に連れていってくれる。日本に興味がある友人が多いので日本のことを教えると、喜んでくれる。
苦労したこと	時間にルーズな友人が多いのでイライラすることが多いこと。

その他

新型コロナ関連	9 月にアルバータ州の緊急事態宣言の影響で 3 日間授業がなくなったことがあった。大学はワクチン接種の証明書がないとキャンパス内に入れなくなった。
ヘイトクライム	ヘイトクライムは一切経験しなかった

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	表現できる文章の幅が増えた。
学習面での課題	授業の聞き取りに苦労している。
学習目標	今、授業の聞き返しをして授業の理解をしているが必要なくなるようにしたい。
そのためにやるべきこと	日本人との会話を英語でできるようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の学生と仲よくなれて、出発前に一人で過ごすことになったらどうしようと考えていた不安がなくなった。
余暇の過ごし方	洋画、海外のドラマを見ている。
嬉しかったこと	私が拙い英語を話した時でも理解しようとしてくれる。
苦労したこと	課題、やらなくてはならないことの量が日本と比べ多い。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	発言する意欲が高まり、自信につながった。
学習面での課題	ネイティブのリスニングは早いし聞き取れないことが多々あるので、リスニングの向上が課題です。
学習目標	TOEIC で 860 点以上
そのためにやるべきこと	ホストファミリーとの会話は今までもっていますが、それに加えて自分でリスニングの練習として沢山の教材を聞くこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	コロナ禍で留学生は少ないですが、たまに遊んだりしているので、楽しいです。ホストファミリーもいい人たちでよかった。
余暇の過ごし方	友達と遊ぶ、ホストファミリーと過ごす
嬉しかったこと	英語を話すことで日本人以外の友達を作ることができる。
苦労したこと	聞き取れないことは多々あるので、それは今でも苦労しています。

その他

新型コロナ関連	9.10 月くらいまでは店内飲食はワクチンの接種証明書を提示するだけでしたが、11 月半ばから、一定の手続きをして QR コードをもらった人だけ入れると言うことでその手続きに時間と手間がかかった。
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業内でディスカッションの機会が多く設けられていたため、自分の意見を英語で伝える力を伸ばすことができました。
学習面での課題	毎週リーディングの授業のために本を読み進めるのが大変だったので、計画を立てて地道に読み進めるようにしました。
学習目標	次の学期からは学部授業を履修するので、授業の評価で、B 以上をとりたいと考えています。
そのためにやるべきこと	毎回の授業を集中して受け、予習復習を欠かさないようにしたいです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーもとても良い人たちで、語学コースの授業で外国人の友人もでき、毎日充実した日々を送れていると思うからです。
余暇の過ごし方	ホストファミリーと一緒に映画を見たり、友人とショッピングセンターなどに遊びに行くなどして過ごしています。
嬉しかったこと	語学コースで友人ができたり、そこから新しい人間関係が広がっていくのが嬉しかったです。
苦労したこと	オンライン授業ということもあり、最初は友人を作るのが難しかったです。しかし、SNS を使って交友関係を広げることができました。

その他

新型コロナ関連	空港での手続きが、新型コロナウイルス対策の影響で長い時間がかかりました。大学生活では、キャンパス内でのマスクの着用は当然だと思いましたが、宗教や健康上の問題以外の理由でワクチンを接種していない学生のキャンパスの立ち入りが禁止されていることには、日本との厳しさの差に驚きました。
ヘイトクライム	身体的な危害を加えられたことはないですが、ショッピングモールのフードコートで馬鹿にした感じで「ニーハオ」と声をかけられたり、薬物を使用していた様子のふらふらになっている人に差別的な言葉を投げかけられたということがありました。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・ダラナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業中や英語の映画を観るときに、以前よりだいぶ英語を聞き取れるようになってきたと感じます。
学習面での課題	授業で先生が言っていることが理解できないこともありましたが、クラスメイトや先生に尋ねたり、レコードされた授業を繰り返し聞いています。
学習目標	TOEIC900 点以上取れるようになってみたいです。また、スウェーデン語で会話を楽しめるようになりたいです。
そのためにやるべきこと	毎日 1 時間以上は教員採用試験の英語のテキストを使って勉強する、授業の予習復習を十分に行う、クラスメイトと積極的に会話をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業で気の合う友人と出会うことができ、一緒に旅行を楽しむことができます。また、滞在先の方もとても親切で不自由することなく過ごせています。また、日本語を学んでいる学生を日本人の先生に紹介してもらったことで、スウェーデンの方との交流も楽しんでいます。
余暇の過ごし方	旅行に行ったり、近くの街に遊びに行ったり、友人宅で過ごしています。
嬉しかったこと	気の合う友人に出会えて、一緒に旅行に行けたこと。
苦労したこと	友人ができるまではとても不安な気持ちでした。また、スーパーなどでの表記はすべてスウェーデン語なので最初は戸惑いました。

その他

新型コロナ関連	スウェーデンではお店などで人数制限をしていますが、マスクを着けている人がほとんどいないので不安に感じることもあります。
ヘイトクライム	スウェーデンには様々な国からの留学生や移民の方がいて、特にヘイトクライムについて不安に感じたことはありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スペイン・グラナダ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	スペイン語の日常会話がほぼ問題なくできるようになった。
学習面での課題	スペイン語と英語を同時に勉強しているのでかなりの勉強量がある。積極的にスペイン人と関わるようにしている。
学習目標	スペイン語と英語両方のレベルをそれぞれ B2,C1 までは少なくともあげること。
そのためにやるべきこと	留学生の友達とは英語、寮の友達とはスペイン語で話すのもっと話す機会を作って間違えてたことを言っていたらその度指摘してもらう。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	信頼できる友達がいるから
余暇の過ごし方	コロナがひどくなる前は ERASMUS の旅行代理店企画の日帰り旅行によく行っていたが、現在はコロナが酷いため家にいて勉強しているか友達と街をぶらぶらしている。
嬉しかったこと	気の合う友達が辛い何人もいたこと。
苦労したこと	寮で毎日毎食ご飯を食堂で食べる時にスペイン語の会話についていけなくて悲しかった。でも今となってはそのおかげでスペイン語がだいぶ理解できるようになった。

その他

新型コロナ関連	周りにコロナにかかった人がゴロゴロいること
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スペイン・マラガ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	ビジネスの英単語の語彙力が上がった、経済学に対しての理解が深まった。
学習面での課題	金融学などのシステムが全く異なるので 1 から学ぶようにしている。
学習目標	全ての学部の授業の単位を取得する、TOEIC900 点取得。
そのためにやるべきこと	毎日の学習 3 時間、現地の外国人の友人と積極的に会話をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	非常の多くの国からの留学生と友好関係を築くことができ、文化の違いなどを感じることができていて、そして良い友好関係を築くことができてから。
余暇の過ごし方	課題を取り組んだり、友人と出かけたりしています。
嬉しかったこと	非常に多くの友人ができ、とても良い友人関係が築けていること。
苦労したこと	警察などの組織が全く英語を話さないこと。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	中国人と言われ小さなものを投げつけられた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・ニュルティンゲン＝ゲイスリンゲン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業中に意欲的に発言するようになった。授業についていくために、教科書をたくさん読むことで、話す力と読む力の両方を向上できている。
学習面での課題	経済に関する知識がないため、他の学生より多くの時間を復習に充てる必要がある。
学習目標	Marketing と投資を自分で分析できるように勉強する
そのためにやるべきこと	教科書を読む、実際にやってみる

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの学生と交流できる雰囲気が寮にあるから
余暇の過ごし方	友達と旅行や、就活、勉強
嬉しかったこと	韓国のルームメイトが、優しいため、英語で本音を言うことができ、新たな考えを知ったとき。
苦労したこと	キッチンのパーティーが本当にうるさく、毎週金曜は眠れない

その他

新型コロナ関連	同じ寮にコロナ陽性者がいるにもかかわらず、隔離をしていない。キッチンで出会うことがあるのが不安。
ヘイトクライム	ないです。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	ドイツ語の知識や語彙が増えました。 英語を使い、学問的な内容に踏み込むことができました。
学習面での課題	課題量が多いので、できるだけ早く取り掛かるように努めています。
学習目標	ドイツの文化や伝統、政治などの理解を深めたい。
そのためにやるべきこと	現地の学生や他の留学生との交流を積極的に行なっています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	楽しく生活できています。
余暇の過ごし方	色々な街をまわっています。
嬉しかったこと	様々な国の人たちと文化を共有できたり、また共通点を見つけられたことです。
苦労したこと	特にありません。

その他

新型コロナ関連	飲食店や博物館などの屋内に入るときにはワクチン接種証明書の提示が基本的に必要でした。
ヘイトクライム	特にはありませんが、知らない人に中国から来たのかよく聞かれます。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	買い物やレストランでの場面でドイツ語でスムーズに会話できるようになった。 英語では日常会話に自信がついた。また、授業の理解できる範囲が増えた。
学習面での課題	専門的な学問の話になると単語がわからないので理解できないことが多い。 出てきたらその場でメモをして後で調べるようにしている。
学習目標	ドイツ語ではなく英語に頼っている部分が多いので、ドイツ語で日常会話をもう少しできるようにする。
そのためにやるべきこと	周りにいるドイツ語が話せる友達に日常で気になったことをその場で質問して覚えていく。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	周りに親切な友達が多く、いつも助けてもらっている。
余暇の過ごし方	ドイツ国内外に旅行に行っている。
嬉しかったこと	落ち込んでいる時などにすかさず何があったのか聞いてくれ、励ましてくれたこと。
苦労したこと	自分が思っていることをはっきり言わないと、相手基準で物事が進んでしまうので、自分が損する場合があるということ。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	活用できる単語数が増え、英語特有のコミュニケーションの取り方も上達した
学習面での課題	時間がかかるので時間管理に苦労している
学習目標	ドイツ語で B1 レベルまで上達する
そのためにやるべきこと	ドイツ語を日常から学ぶようにする

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの友人に恵まれているから
余暇の過ごし方	以前から学ばなかった事を学ぶ
嬉しかったこと	日常的に自分のドイツ語の上達を感じる事ができた時
苦労したこと	聞きなれない名前が多く、名前が覚えられないことがあった

その他

新型コロナ関連	友人と計画していた旅行が新型コロナの影響でキャンセルせざるを得なくなった
ハイトクライム	経験はしていないが、アジア人に対して風当たりが強いのではないかと現地に到着するまで不安に感じていた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	時制を意識して話し、聞けるようになった
学習面での課題	常に知らない単語があるため、いかに語彙力をつけネイティブの早さについて行けるかが学習面での課題
学習目標	英語の単位取得終了とフランス語で B2 の力をつけて帰国する
そのためにやるべきこと	ホームステイ先、先生、留学生、フランス人学生との時間を大切に会話することに意識を向ける。そして、一人の時はテレビやラジオで常にフランス語に触れるようにする

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	全体的に性格のいい人ばかりでとても満足しています。違う大学から来た日本人学生が不満をよく言う人でその対応に少し困っているのが、やや満足を選んだ理由です
余暇の過ごし方	ホームステイ先でゆっくり休んだり、友達と集まって余暇を過ごしています
嬉しかったこと	バディになった人の志が似ていて、お互いに教えることが好きなのでそれが相乗効果になり語学力向上に繋がっている。
苦労したこと	(お互いが日本人の留学生の場合)日本人だからこそ、他の人(他国の留学生)との壁が一枚なく良い面と悪い面の両方があること。具体的には外国語では言うのが難しい場合に不満を話されること

その他

新型コロナ関連	隣人が三回ワクチンを打っているが既に二回コロナウイルスにかかっていた。自分がかかってしまった場合ホストファミリーにご迷惑をかけてしまうことへの不安
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・エクスマルセイユ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	ほとんど理解できていない
学習成果	留学したての頃よりは友達や先生が言っていることが理解できるようになった。
学習面での課題	リスニングとスピーキング。友達や先生が話していることがわからないことが未だに多い。そして思っていることをフランス語で言えず、やるせない気持ちになる。リスニングについては普段のネイティブたちとの会話をリスニング教材代わりにしている。また、一日 1 回は youtube でフランス語の動画を見ている。スピーキングについては積極的に授業中に発言すること、フランス人の友人と出かけたり会話するようにしている。
学習目標	全科目の単位を取ること。フランス語（TCF または DELF）B2 取得。日常会話ができるようになること。
そのためにやるべきこと	毎日の自習最低 1 時間。日常で使えるフレーズリストの作成。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ほとんど毎日友人とご飯を食べたり出かけており交友関係は良好であるから。
余暇の過ごし方	友人と一緒に料理をしたり出かける。
嬉しかったこと	自分の部屋が 20 m ² で広くてキッチンがついていること。問題があるときに助けてくれる友人がたくさんいること。
苦労したこと	両親から荷物を受け取る際に問題があり、解決するのに苦労した。フランスまで届いていた荷物がフランスの運送会社の不手際で日本に返送されるという問題があり、送料を返してもらうよう、毎日のようにクレームのメールをしたことがとてもストレスだった。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・エクスマルセイユ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	仏和辞典で知らない言葉を引いたときにある程度意味を理解できるようになった
学習面での課題	分からない単語、表現を仏和辞典で調べると出てくる意味や訳語がしっくりこない、文脈に合わないと感じることが増えた。また和仏辞典に載っていた表現をフランス人の友達との会話中に使うと私が言いたいこととは異なったニュアンスだったのか、何が言いたかったのか聞き返されることが多いことに気がついた。 日本語を介してフランス語を理解することに限界を感じたので、仏和、特に和仏辞典に頼ることを控え、仏和辞典を引くようにしたり、ネイティブにわからない単語はできるだけ聞くようにしている。
学習目標	フランス語学習サイト TV5monde にある TCF 模擬テストで最低 B2（本物の試験を受けるのは帰国後）をとれるようにする。最終目標は DELFB2 取得
そのためにやるべきこと	ニュース記事やラジオなどを毎日一つは見たり聞くようにしてそのトピックを完全に理解できるようにして、後日そのトピックについてフランス人の友達と話し合ってみる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日が様々な発見の連続で、退屈することがない。日本に居たときより気持ちが楽で過ごしやすくなった。フランス人との交流を通して、友達と会って話すだけの時間の楽しさを思い出すことができた。また日本にいたときに浮かんでいた疑問や違和感の正体が解明されたので心が軽くなった。また、大学の授業を通して、フランス語を勉強するだけでなくフランス語を使って学ぶことの面白さを発見した。
余暇の過ごし方	中心街での買い物、友達におすすめされたアニメ、ドラマ鑑賞、お菓子作り。
嬉しかったこと	初めての一人暮らしでトラブルもあったが、自炊に挑戦してみたり、買い物や掃除といった家事を通して日本とフランスのライフスタイルの違いを感じたりと新たな発見をたくさんできて毎日が楽しい。 信頼できる友達とたくさん出会えたこと。たくさん手助けしてもらえたので思っていたよりはトラブルに見舞われることはなかった。フランス人の友達にフランス語を教えてもらうかわりに日本語を教えたり、マイナーな日本の料理（ラーメン、すし以外）やお菓子などを作ってふるまうなどして異文化交流を図ることで日本に文化を発信する役割を果たすことができた。
苦労したこと	生活面に関しては、初めての一人暮らしなのでわからないことが多かった。特に自炊のための食材を買いすぎて腐らせてしまったり、物価をよくわかっていなかったために相場よりも高い値段で買っていたこともしばしばあった。また突然の体調不良への対応にとまどった。 友人関係に関しては、同性の友達とは特に問題はなかったが、異性の友達に関していくつかトラブルが発生した。日本ではあまり異性の友達はいなかったが、フランスにきてから異性が私にコンタクトを取ってくるのが多かった。友達としての関係を築こうと試みた人のうち数人はそのつもりがなかったのか、コミュニケーションがうまく取れず、疎遠になってしまった。今思えば彼らは「日本人ハンター」「アジア人ハンター」と呼ばれる類の人だったと思われる。異性との関わり方を見直すべきだと気づいた。

その他

新型コロナ関連	旅行を計画していたら、一緒に行く友達が陽性だったために中止になってしまった。日本にいたときよりも自分の身近な人がどんどんコロナにかかっていって、次は自分の番かと不安を感じた。
ヘイトクライム	露骨なアジア人差別はあまり受けたことはなかった。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・カーン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	留学当初に比べて、活用できる表現や語彙が格段に増え、日常的に使えるようになってきた。フランス人の方と会話をする機会も多いが、彼らの言っていることがある程度は理解できるようになってきた。
学習面での課題	日常生活を送る上では特に問題は無くなってきたが、歴史や政治だったり少し複雑な単語を要する時などはまだまだ圧倒的に言語力が足りないので、日々授業で出てきた知らない単語を書き留め、何度も復習し定着させるように努力している。
学習目標	フランス語検定準 2 級の取得
そのためにやるべきこと	毎日自分のための学習時間を 1 時間設ける。授業で出た知らない単語やわからない表現をしっかりと覚える。普段からなるべく長い文章を読むように意識する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスのレベルもちょうど良く、みんな優しいのですごく充実している。また寮では毎晩キッチンにフランス人 3?4 人、インドネシア人 2?3 人、日本人 2 人ほどが集まって料理をしたり一緒にご飯を食べたり、みんなでゲームをしたりしているのでとても楽しく勉強している。
余暇の過ごし方	休暇は課題の量によって過ごし方が異なってくるが、基本的には友達とマルシェに出かけたり、古着を見に行ったり、展覧会に行ったり、おしゃべりしながら街を探索したりと色々な過ごし方をしているが、基本的に一日中部屋にこもっているという日はない。
嬉しかったこと	名古屋外国語大学から来たのは私一人だったが、他の県から来た歳の近い日本人の友達ができ、行動範囲が一人の時よりも広まって、困った時も頼ることができるのですごくありがたいです。
苦労したこと	私の住んでいる寮には、フランス人や日本人の他にいろいろな国籍を持つ方が住んでいる。したがって、色々な宗教を信じている人がいるが、日本では宗教に関する意識がないに等しいこともあって、それを理解するのが難しい。というのも、日本食をみんなに振る舞うときにそれぞれ食べていいものと宗教的に禁止されているものがあると思うが、注意するのを忘れ、誤って食べてはいけないものを口にさせてしまったという事件があった。それがあってからは「海外にいる」という意識をしっかりと持ち、そういったことには特に注意するようにしている。

その他

新型コロナ関連	特に不安に感じるようなことは今のところない。ショッピングをする際も QR コードがあれば問題なく入店することができる。私の地域では差別的なことも特にはない。
ヘイトクライム	初めて会った人に「中国人？」と聞かれることは時々あるが、その程度。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・グルノーブルアルプ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニングが少し向上した。ヨーロッパの言語に対する興味が大きくなった。
学習面での課題	授業の内容が自分の知識外の分野なので予習復習でカバーできるところはカバーして、分からないところはクラスメートや先生に聞いて遅れをとらないようにしている。
学習目標	DELF B2 取得、TOEIC700 点
そのためにやるべきこと	授業内ではフランス語の向上を試みるのは難しいので、授業外の自習時間を十分確保する

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本語学んでいる学生の友達はいるが、クラスメートはグループが出来上がっているので馴染めないから。自然に囲まれている環境なので、生活する上ではとてもいい場所。
余暇の過ごし方	グルノーブルの町や、付近の地域の散策。
嬉しかったこと	franco-japonais の集まりがある。
苦労したこと	クラスメートに馴染めない。

その他

新型コロナ関連	特になし
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・コートダジュール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業の最後の方には先生が言っていることを大体理解できるようになった。
学習面での課題	周りより会話力とリスニング力が劣っているので、クラスメイトと喋ったり、フランスのドラマを見たりして克服するためにがんばっている。
学習目標	フランス語で相手の言っていることを理解し、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力。B2 取得。
そのためにやるべきこと	毎日の自主最低でも 2 時間。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	クラスでは仲良くみんなで勉強することができた。けど、寮でも学校でも、人と会うイベントがないため、輪を広げるのは少し難しさもある。
余暇の過ごし方	クラスメイトと遊びに出かけたり、フランス人と出かけたり、たまには一人で出かけたりもする。
嬉しかったこと	クラスの人と仲良くなることができ、最後らへんはほとんど毎週のように昼ごはんを食べていたこと。
苦労したこと	他の留学生との交流が少ないので、たくさん友達を作ることに苦労した。

その他

新型コロナ関連	フランスでは基本外ではマスクをしないので、そこが日本と違い最初は不安に感じた。
ハイトクライム	ニースに来てからは、特に差別的な行為を受けなかった。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリヨン第 3 大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	会話の 8 割は理解出来るようになった。ネイティブとの会話も大した問題なく出来るようになった。
学習面での課題	苦手な授業の直後は、図書館で復習をする。
学習目標	TCF・DALF の C1 取得
そのためにやるべきこと	毎日ネイティブと話す。出来る限り多くネイティブと友達になる。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	現地の国際交流部が適当すぎる。外国人であるためネイティブと友達になるのが難しい
余暇の過ごし方	友達と過ごす、課題を行う
嬉しかったこと	多くの友達を作ることができた、日本人であることに興味を持ってくれる
苦労したこと	外国人であるためネイティブと友達になるのが難しい

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	留学開始直後は全く授業についていけなかったが、なんとかついていけるようになってきた。また友達とフランス語での会話がスムーズとはいかないができるようになってきた。
学習面での課題	今年度はコロナの影響で留学生が少なく、レベル別のクラス分けが細かくできないため、自分にとってはかなり高めのレベルのクラスで授業を受けることになり授業について行くのが大変。また月一でおこなわれるテストにはさらに難しい問題が出題されるので、文法面はしっかり勉強していれば点数は取れるがそのほかの部分がいくら勉強してもなかなか点数が取れず苦労している。
学習目標	授業成績の良を目指したいが、まず授業を完全に理解できるまでに自分の語学力を上げたい。
そのためにやるべきこと	授業の予習復習(1 日 2?3 時間)もちろん、友達とフランス語を用いて積極的に会話する。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	基本的には満足している。先生は優しく、丁寧にフランス語を教えてくれる。ただレベル別のクラス分けをもっと細かくしてほしかった。クラス内での格差がかなりあり、授業内容も今のクラスでは正直かなり難しいが、一つ下がると簡単になってしまう。
余暇の過ごし方	勉強、友達と買い物、旅行
嬉しかったこと	クラスの友達と遊びに行けることが嬉しい。フランス語が拙くても頑張って理解しようとしてくれたり、教えてくれたりするのでかなり助かっている。
苦労したこと	フランス人の友人を作るのは、現在でもかなり苦労している。ICT に日本語学科がないのでフランス人と関わる機会も少ない。

その他

新型コロナ関連	特にないが、たまにかなり咳をしているのにマスクをしていない人がいるので不安になる。
ハイトクライム	基本的にない。すごく稀にどういう意図があるのかは分からないがすごく笑いながらニーハオと挨拶してくる人がいる。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	同じことを言う時でも違う単語を使えるようになった。
学習面での課題	単語力がまだまだ足りないので、分からないことがあればすぐに調べて覚えるようにしている。
学習目標	成績で良以上を取る。
そのためにやるべきこと	自発的に発言したり、授業の復習をしっかりと身につけるようにしている。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	さまざまな国籍の友達ができ、彼らの国についてもたくさんを知れたり、休日にも一緒に出かけたりするから。
余暇の過ごし方	クラスの友達と出かけたり、月末のテスト前ではテスト勉強をしている。
嬉しかったこと	海外の友達と仲良くなれて、いろんな交流が出来ること。
苦労したこと	はじめに日用品など全てを買い揃えなければならなかったので出費が多かったこと。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	ボキャブラリーが増えた
学習面での課題	リスニングが難しい
学習目標	ナチュラルなスピードの会話を聞き取れるようになりたい
そのためにやるべきこと	Podcast 等で毎日フランス語を聞く

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	新鮮なことが多いから
余暇の過ごし方	映画を見る
嬉しかったこと	日本映画が多く上映されていること
苦労したこと	バスや電車の中がうるさい

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	自分の意見を自由に伝えることはまだ難しいが、相手の言っていることは理解できるようになってきた。
学習面での課題	授業内で板書が筆記体なので、初めて見る単語などは理解するのに少し時間がかかる。
学習目標	フランス語での日常会話をすらすらと行えるようになりたい。
そのためにやるべきこと	自主学習を 2 時間は行うようにし、現地の人々と積極的に会話する。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学校内で話す他国の友人はいるが、現地の友人を作ることに苦労しているため。
余暇の過ごし方	自習をしたり、街の散策をしている。
嬉しかったこと	現地の日本料理屋に行くと、店員さんだけでなく、お客さんが時々話しかけてくれる。
苦労したこと	はじめは日本とお店のサービス面が異なる場面が多くて戸惑った。

その他

新型コロナ関連	長期休暇でも気軽に旅行などに行けないことがあった。
ハイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	単語やフレーズなど語彙が増えた
学習面での課題	自分の言いたいことを相手に伝えることが難しい。
学習目標	期末テストで 8 割以上の点数を取る
そのためにやるべきこと	授業の復習を毎日行う

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	学校ではもちろん、普段の生活の中でもフランス語を使う事ができフランス語漬けの生活を送ることができており満足しています。
余暇の過ごし方	大聖堂や美術館を始め観光施設を巡っています。
嬉しかったこと	フランス人の学生の友達を沢山作ることが出来て嬉しかったです。
苦労したこと	生活面で苦労したことは、銀行口座開設・SIM カード契約などといった手続きです。 友人関係で苦労したことは、クラスメイトのフランス語が訛りがあり慣れるまで上手く理解できなかったことです。

その他

新型コロナ関連	施設内、公共交通機関ではマスクの着用が義務ですがたまに守っていない人がいたり、人が多い場所でも野外ではマスクをしている人が少なかったりするのでその点は不安です。
ヘイトクライム	今のところ被害にあったり、そういう場面を見かけたことはないです。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業についていけるようになったが、スペイン語圏のメンバーの理解力と発言力に追いついてなく、必要以上の発言はまだできない。一対一でフランス人と深い話ができるまで会話できるようにはなったが、大勢で議論する場など、あらゆる人間の発言に気を配らなければならない場面では、理解が追い付かないことが多く、発言が出来ていない。
学習面での課題	現地の日本語学科の学生と話すことが多く、自分の単語力が足りてなくても、彼らの単語力のおかげで会話が成り立ってしまっている面がある。より多くの人と話すことを意識していた関係で、宿題以上の自主学習の時間が取れていないので時間を作りたい。リスニング強化のために、毎朝ラジオを聞いているおかげで耳は慣れてきた。自分の単語力を上げることが今の課題。
学習目標	授業中にもっと発言できるようにする。電子辞書なしで授業に参加できるようにする。帰国後に仏検 2 級が受かるぐらいの語学力を身に付ける。
そのためにやるべきこと	日本人が多い環境にはいかない。できる限り最大限でフランス人と一緒に過ごす。毎日 30 分単語の勉強をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	思っていたより日本人が多い。だが、それ以上に日本語を学んでいる、日本にものすごく興味のある学生が大勢いるから、フランス人の友達が作りやすい。
余暇の過ごし方	フランス人の友人と留学先の有名な観光地に行ったり、フランス人と日本人が混ざったソワレに毎週参加している。
嬉しかったこと	毎年留学生の食器を預かってるフランス人に会えて、いくつか食器をもらえた事。日本語学科の学生が多く、フランス人の友達がたくさんできやすい事。
苦労したこと	コロナの関係で前年度に留学していた先輩などがいなかった為、日用品をどこで買って生活を始めればいいのか、何もわからず頼る人もいなくて毎日辛かった。学校が始まるまでの一週間、友達がいないのと、日本と時差がすごくあるため、日本の友人に簡単にコンタクトが取れないため、孤独と不安でいっぱいだった。

その他

新型コロナ関連	留学が急に再開し、ビザ発行が間に合うか出発の 4 日前までわからなかったため、気が休まらなかった。ワクチンパスが自分の出国日の二週間前から発行されることになり、出国前に前例がない中何とか申請したが、QR コードが手元に届いたのが、到着してから二週間後だったこと。渡航の際に新しく必要になった書類などが多く調べてもぜんぜんわからない問題が多かったこと。またオンラインで作業を進めるため便利ではあるが、他の学生と連携して作業を進められず、すべて自分だけで解決していかなければならなかったこと。到着後は、大学食堂がパテーションなどがない状態で密集して食べるため不安。周りの留学生がクラブやバーなどに頻繁に行く人ばかりなため、万が一観戦していたら自分もすぐに感染しそうという面で不安。
ヘイトクライム	中国人と間違えられ、コロナが移るからあっち行けと叫ばれた。自分が生活している町では頻繁に嫌な発言をされる。

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・フランシュコンテ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	リスニング力が高まった
学習面での課題	授業数は少ないにしても、毎朝早起きして、フランス語のみでの授業を受けているので、帰宅後は疲れてしまい、勉強へのモチベーションが下がってしまいます。そのため、用事がない時は、学校の図書館で勉強をしたり、昼食後の昼休みの残り時間を自習に当てるようにしています。
学習目標	全授業で「良い」以上の成績を取る
そのためにやるべきこと	毎日の自習 2 時間以上、授業外でもフランス語での会話時間を取るようになる。ラジオを 30 分聞く。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学学校でも寮でも、私の周りには留学生がほとんどなので、フランス人の友人はいるが、フランス人と頻繁に会話をすることが難しく感じる。
余暇の過ごし方	友人と遊んだり、旅行に行ったりしている。
嬉しかったこと	生活面...日本では売っていない(もしくは売っていても少し高い)ものが気軽に買える。例えば、乳製品やオーガニック製品が充実しているので、手が出しやすい。また野菜も比較的安く感じる。 友人関係...日本に興味がある人達が多く感じる。また、留学生と仲良くしていると、フランスにいながらも、他国の文化を学ぶことが出来る。
苦労したこと	生活面...ストライキなどで、交通機関が日本のように上手く働いていないので、旅行の際に何度か電車の遅延に巻き込まれたことがある。 物価が日本と比べ少し高い。 寮に電子レンジがないのと、洗濯機が別の棟にあり、また台数も少ないので、少し時間がかかる。 スマートフォンをうっかりリュックサックのポケットに入れたままトラムに乗ってしまい、案の定盗まれてしまった。警察には一応届けたが、戻ってくることはないと思っている。 友人関係...基本的には問題ないが、フランス人の友達が作りにくいように感じる。

その他

新型コロナ関連	衛生パスを提示していても、本人確認はされないで、同じ空間にいる全員が全員本当にワクチンを接種しているのかどうかと問われると、確実性に欠ける気がする。また、ワクチンの 3 回目を打ち終えたが、日本で打った 2 回分がカウントされずに 1 回目としての証明証を渡され、3 回分を終えた証明書を得るには、別で申請が必要と言われた。直ぐにオンラインで申請したが、時間がかかっている。有料だが薬局でも発行可能らしい。
ハイトクライム	中国人、韓国人と間違われることは多いが、特に困ったことは 1 度もない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ポルドーモンテニュー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	聞く力が伸びた。
学習面での課題	自分の考えを自由に発言する場ではなかなか意見が言えないが、他の人の意見に対し、賛同するなど少しずつ、自分の気持ちを伝える努力をしている。
学習目標	DELF B2 以上
そのためにやるべきこと	活用できる、日常でよく使うような単語数を増やす

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	クラスメートが年上、または既婚者等のため授業以外での関わりを持つことが難しかった。
余暇の過ごし方	美術館や博物館、シャトーなど無料で訪れることが出来る場所に積極的に出向き、フランス語に少しでも多く触れる。
嬉しかったこと	寮の部屋内でトラブルがあった時も迅速かつ丁寧に対応してくれる。
苦労したこと	特にありません。

その他

新型コロナ関連	特にありません。
ヘイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ポルドーモンテニュー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	咄嗟にフランス語が少しづつ出てくるようになったり、単語の語彙力が増えました。
学習面での課題	語学コースと一緒に受けているクラスメイトと比べると圧倒的に自分の会話力が低く自分から話題を持ちかけたり、スラスラと言うことができないのところに苦労をしています。授業外ではフランス人の方と会話をする機会を作ったり、YouTube でフランス語を聞いたりして会話力をあげようと努力しています。
学習目標	全授業のテストでほぼ満点に近い点数を目指して、良い成績を取ることです。
そのためにやるべきこと	自習勉強用に買ったテキストを寝る前までに必ずやることや、YouTube のリスニングを毎日聞くことです。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学コースでは実際にフランス人の方と関わる機会がないが、交流会で日本語を学んでいるフランス人の友達を作ることができ、お出かけをしたり会話する機会ができて満足です！コロナが拡大した事により、最近は遊ぶ機会も減っているのが残念です。
余暇の過ごし方	基本的にはショッピングをしたり、お家でご飯会をしたりしています。
嬉しかったこと	フランス人のお友達がノエルの時期に 4 日間実家に招待をしてくれて、フランスのノエルを味わえたことです。
苦労したこと	会話力が圧倒的に低く、クラスメイトは文法や筆記とかよりも会話力が伸び抜けてできていて、私の言いたいことが伝えられず会話が盛り上がらないことです。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	自分の意見を述べる場面や、グループディスカッションの場面が多いので、積極的に発言できるようになった。また、文章を作成して先生に添削してもらえるので、フランス語で文章を書く力が上がったと思う。
学習面での課題	先生のフランス語を話すスピードが早く感じるため、聞き取りにくいこともよくある。耳が慣れるように家でフランス語の映画やラジオを聴いている。
学習目標	DELF B1 取得
そのためにやるべきこと	現地ではなるべく日本語を話さないように努力する

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイト同士はとても仲が良く、休みの日には遊びに行くことも多い。 困ったことがあると、お互い助け合いのできる素敵な関係だと感じている。
余暇の過ごし方	友達と遊びに行ったり、学校の宿題をしている。
嬉しかったこと	フランス人の友達ができたことと、日本を好きな人が自分が思っていたよりも多くいて、嬉しいと感じた。
苦労したこと	現地での銀行開設が一番苦労した。

その他

新型コロナ関連	特にありません。
ヘイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	活用できる表現が増えた
学習面での課題	聴き取りに苦労しているので、自宅でフランス語の動画を視聴している。
学習目標	B1 以上のスコア取得
そのためにやるべきこと	毎日フランス語のビデオを視聴する。クラスメイトやフランス人の友人とコミュニケーションを取る

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フランス人や留学生は皆優しく、常に歓迎してくれる
余暇の過ごし方	週末はフランス人の友人らと食事を楽しみ、長いバカンスは旅行をしている。
嬉しかったこと	日本語が堪能なフランス人の友人がいるので、会話の際に間違いを的確に教えてくれる。
苦労したこと	留学生同士の会話は訛りや自分の能力不足で伝わりづらいので苦労する。

その他

新型コロナ関連	ワクチンのブースター接種を受けた。副反応があったので大変だった。
ハイトクライム	知らない人に声をかけられ、応答しなかった際に唾を吐かれた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	少しずつ授業に慣れてきた
学習面での課題	スピーキング力
学習目標	B1 レベル
そのためにやるべきこと	毎日 1 時間必ず自主勉強

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	問題なし
余暇の過ごし方	外国人と遊ぶ
嬉しかったこと	外国人の友達がたくさんできた
苦労したこと	日本人の友達と喧嘩した

その他

新型コロナ関連	特になし
ヘイトクライム	暴言を吐かれた

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング力が高まり単語数も増えたと感じる。
学習面での課題	考え、詰まりながらの発言しかできない。克服するために自作の単語帳作成やフランス語の動画を見ている。
学習目標	全授業の成績で良以上
そのためにやるべきこと	平日は毎日 4 時間の自習

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスに日本人がいないので学校では自然と英語とフランス語のみを話すようになるから。
余暇の過ごし方	買い物や食事
嬉しかったこと	名古屋外国語大学に留学していた人が多くいたのでそこから交友関係を広げることができた。
苦労したこと	他の住人のキッチンの使い方が雑なこと。

その他

新型コロナ関連	各国の入国基準がころころ変わるので把握が大変。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	フランス語が分かると感じる機会が多くなった フランス語である程度話せるようになった 日本や日本語の良いところが改めて分かった
学習面での課題	フランス人のフランス語のスピードが速くてついていけないため、会話を盗み聞きしたり、TV5monde や youtube を活用 知らない単語が多すぎるため、新しい単語に出会ったらノートに記入し登下校中など空いた時間に覚える 漫画で学習すると楽しく勉強できる。スラング等も覚えられる。音声听不懂なのが玉に瑕
学習目標	フランス人の話している内容を半分以上理解できるようにする
そのためにやるべきこと	単語をたくさん覚え、たくさんのフランス語を聞く。外に出る。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フランス人と友達になれたから。
余暇の過ごし方	基本勉強するか、休んでいる。
嬉しかったこと	皆で一緒にご飯を食べたり、お酒を飲んだりできて嬉しい
苦労したこと	綺麗なトイレとコンビニがないのがつらい

その他

新型コロナ関連	コロナにかかったとして、しっかりと病院に行けるか不安
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ベルギー・リエージュ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業で分からない所は積極的に質問できるようになった。友達と英語で話す際に問題なく話すことができ、聞くことが出来るようになった。 フランス語では、お店でも話すことが出来るようになった。最初は全く何を言っているか分からなかったが、今では、なんとなくではあるが理解出来るようになった。
学習面での課題	最初はついていけないと思って授業を取ったが思ったよりも難しく、フランス語以外のテストは全くできなかった。8 月に再テストがあるので、その際には、授業を完璧に理解し、合格したい。 苦労したことは、まず専門用語が理解出来ないということ。また、ヨーロッパの事案などを含ませながら授業を行っているので、ヨーロッパで当たり前のことが私にとっては全く理解することが出来なかった。克服の為に先生に質問を行ったり、クラスメイトに聞いたりした。理解してもなかなか覚えることが出来ず、合格することが出来なかったため勉強量が足りなかったのだと実感した。
学習目標	フランス語では、B1 レベルになりたい(A2 plus のテストに合格) 授業では、まず全ての授業を合格し、さらに 15/20 以上を取れるように頑張る。
そのためにやるべきこと	フランス語は授業外でも積極的に使う。また、フランス語の授業担当の先生から table de conversation(フランス語⇔日本語)に誘われたのでそういう場でも日本語を教えつつフランス語の習得にも心がける。フランス語のリスニングが苦手なので友達から教えてもらった簡単なフランス語を話しているアニメを見て勉強する。 授業に関しては、1 学期は経験することに重きを置き、あまり勉強に時間を割けていなかったため、平日は毎日 2 時間以上勉強を行い(宿題を除く)、休日は 3 時間以上の勉強を行う。また、日本の感覚を取りだす。つまり、日本にいる間の倍以上は勉強する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	周りの友人は良い人ばかりで、困っているとすぐに助けてくれる。生活に関しても色々な所に出かけることが出来、困ることがなかった。
余暇の過ごし方	他の国に旅行するか、家に引きこもるか、友人とどこかに出かけていた。
嬉しかったこと	友人関係で嬉しかったことは、私の誕生日に友人がサプライズパーティーを開いてくれたこと。生活面で嬉しかったことは、よく行くお店の店主と仲良くなったこと。
苦労したこと	生活面で苦労したことは、言語の壁。最初ベルギーに着いた際に、全くフランス語が分からず、携帯を契約したくてもフランス語しか話せる人がいなくて、なかなか契約が出来なかった。また、母親が日本から郵送してくれた荷物が途中でなくなり、それを郵便局に直接聞きに行ってもフランス語が分からなかったため、現地の友達に協力してもらわなくて、迷惑をかけてしまったと思った。 友人関係で苦労したことはない。比較的早く友人も出来た。積極的に自分から話しかけていけば友人関係で苦労することはないと思う。文化の違いもお互いが尊重しているので問題はない。

その他

新型コロナ関連	友人がコロナに感染した。不安に感じることは、他の国に旅行出来るかな、という事のみ。
ハイトクライム	経験していないフランス語で言われて私が気づいていない場合もあるが、ハイトクライムで不安になったことはない。ただ、スペインに行った際に中国人と間違われたので、他の国の人間と間違われて少し嫌な気持ちになったことはある。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・釜山外国語大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生の説明がすぐに理解できるようになった。
学習面での課題	単語力が足りないので毎日単語の勉強をしている。
学習目標	TOEIC900 点、TOPIK3 級
そのためにやるべきこと	韓国語、英語の自習を毎日 1 時間以上はやる、外国の友達とずっと会話をする

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスの友達はみんな優しくいつも一緒に時間を過ごしていて楽しいから。
余暇の過ごし方	友達とショッピングや旅行に出かけたり、寮のロビーでいろんな国の友達と会話。
嬉しかったこと	フランス、ポーランド、中国、ウズベキスタン、韓国、アメリカなど沢山の国の友達ができたこと。そしてみんなといろんな場所に旅行できたこと。
苦労したこと	最初の方は食事が合わなかったですが、今は慣れたので大丈夫です。

その他

新型コロナ関連	特にありません。
ヘイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・釜山外国語大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語を使って会話することに恥ずかしさや抵抗がなくなった。初対面の人と話す時も、英語を使うことに問題を感じない。
学習面での課題	韓国語の授業も取っているが、英語と平行で学ばなければいけないのでそこに一番苦労している。韓国人の友達を作って、日常会話から学べるように頑張っている。
学習目標	TOPIK 3 級以上、TOEIC950 点以上
そのためにやるべきこと	とにかく耳を韓国語と英語に慣れさせるために、友達との会話をたくさん行い、自分からもどんどん話せるようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	外国人の友人も順調にできており、毎日の生活も問題なく過ごせているため。
余暇の過ごし方	友達と買い物に行ったり、課題をこなしたりしている。
嬉しかったこと	外国人の友達に、自分と話すのは楽しいと言われたこと。
苦労したこと	初めは外国の友達を作ることに苦戦した。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語で学ぶ授業を通して英語を使いつつ、日常生活では韓国語を使うことが出来るのでどちらの言語でもかつようできる単語数が増えたように感じます。
学習面での課題	留学先の大学ではビジネスの学部にはいり、日本では受けたことの分野の授業を受けているので初めて聞く英単語も多く、1 つ 1 つの意味をしっかりと理解して進めないと分からなくなってしまうのでより丁寧に理解で行くことが課題だと感じています。
学習目標	全授業の成績で B 以上
そのためにやるべきこと	授業外の時間を利用して使用している教材の見直しをしっかりと行う、 分からない単語はその都度調べて、次回以降は使えるようにする

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	コロナの影響で対面で集まることは普通に比べて圧倒的に難しい状況なので友達を増やすことも難しく感じるからです。
余暇の過ごし方	観光、勉強
嬉しかったこと	店員さんとの会話で、聞き返すことなく会話が出来ようになってきたこと
苦労したこと	コロナ禍での生活で友人を増やしていくことが難しいこと

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	アカデミックの内容に関する語彙が増えた。また、様々な国から来た留学生の特徴的な英語の発音に慣れてきた。
学習面での課題	語彙は以前に比べると増えたものの、まだ分からない単語がかなり多く、一つ一つ調べて習得するのに時間がかかります。しかしそこで諦めたりはせず、理解できるまで根気よく予習や復習に取り組んでいます。
学習目標	TOEIC 800 点以上取得
そのためにやるべきこと	新しい単語を見つけたら、確実にその単語を習得すると決める。目標点数取得のために、授業で出てきた単語以外の勉強を毎日 30 分行う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ルームメイトが名古屋外大から来た先輩で、とても仲良く過ごせていることと、テスト期間以外の週末や休みの日に文化体験をたくさんできているため。
余暇の過ごし方	ショッピングや、日本にはなく現地(韓国)でしかできない遊びをして過ごしています。
嬉しかったこと	自分はもともとインドアなタイプだったのですが、ルームメイトがせっかくだから週末は楽しもうと色々な遊びに誘ってくれたので、楽しく過ごせています。
苦労したこと	特にありません。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	アジアの文化や歴史についての理解が深まった。
学習面での課題	授業で難しい単語が使われている時があるため、その度調べているが少し遅れてしまうことがある。
学習目標	TOEIC800 点
そのためにやるべきこと	毎日の自習最低 3 時間以上

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンライン授業のためなかなか新しい友達ができないため。
余暇の過ごし方	友達とお出かけ。
嬉しかったこと	友達と韓国を満喫できていること。
苦労したこと	好き嫌いが多く自炊ができないため、ご飯に偏りが出てきてしまっていること。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	ネイティブや英語が上手な他の留学生の英語を聞くことで、リスニング力が上がった。 授業内でそれぞれの国についてディスカッションする機会が多く、他の留学生たちの国についても知れたし、日本についても知ることができた。
学習面での課題	ネイティブの英語を聞き取るのはまだ難しいため、YouTube など英語を話している動画を見たりしてリスニング力を鍛えている。 授業の内容が、歴史や政治についてなので、歴史や政治に関する英単語が多く出てくるが、知らない単語が多いため、授業で出てきた知らない単語は意味を調べ覚えるようにした。
学習目標	全授業の成績で良をとる 日常生活で困らない韓国語力をつける
そのためにやるべきこと	毎日英語と韓国語を積極的に聞く、話す 毎日自習 3 時間以上を目標にする

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人の友人と色々なところに行ったり、いろいろなことを経験できて楽しかったが、韓国人の友人をもっと作りたいと思ったため。
余暇の過ごし方	友人とショッピングに行ったり、ご飯を食べに行ったり、様々な観光地を巡った。
嬉しかったこと	様々な場所に行けて、韓国でしか経験できないことをたくさん経験できて嬉しかった。 韓国人の学生とも一緒にご飯を食べたり、韓国語で会話ができて、勉強にもなった。
苦労したこと	韓国の方と会話する時に、まだ自分の韓国語の能力が低く、聞き取れない時が多くあったこと。

その他

新型コロナ関連	韓国では、誰が何時にその店に入ったのかを記録するシステムがあり、対策をしっかりと行っているんだと感じた。
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国・天津外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時からオンライン留学（日本滞在）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	中国語で授業中に発言することに抵抗が無くなったこと。
学習面での課題	まだまだリスニングの力が弱いので、聞き取れない事も多々ある。先生からお勧めされたアプリなどをダウンロードして聴くようにしている。
学習目標	HSK5.6 級を取得する
そのためにやるべきこと	一緒にオンライン留学をしている子と会話を中国語で話すようにする。(時と場合による)オンライン留学でできた友達と中国語でチャットして、必ず触れるようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	中国に渡航しなかったから。
余暇の過ごし方	オンライン上でも他国の友達を作ってチャットしている。
嬉しかったこと	他国の友達ができた事。
苦労したこと	特になし。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国・北京外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時からオンライン留学（日本滞在）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生や他の生徒の話を問題なく聞き取れるようになった、活用出来る単語数が増えた、発音について先生に進歩したねと言ってもらえた、授業中に発言する回数が増えた。
学習面での課題	自分が言いたい事が瞬時に中国語に変換する事が難しく、急に質問を受けた時にしどろもどろしてしまう、流暢に話す事ができない。授業で最低 1 回は発言するという目標を決めて、積極的に話す機会を作る。上手く答えられなかった質問は、授業が終わった後にどうやって言えばよかったかもう一度考え直して、次は答えられる状態にする。
学習目標	HSK5 級取得
そのためにやるべきこと	毎日 3 時間以上の自習学習、現地同等速度の中国語を聞き取れる様にする、ボキャブラリーを増やす。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	グループワークがあるので、他の生徒とも交流でき中国語を話す機会が増えて嬉しいが、時差があり生活リズムがなかなか合わないのが残念。
余暇の過ごし方	勉強、休息
嬉しかったこと	授業が午後からなので、自炊やバイトなど他の事にも手を付けやすい。クラスの友達はみんな優しくて協力的で温かい。
苦労したこと	午後からの授業で夜まで授業があるので、生活リズムが変わる、昼夜逆転しがち。対面と比べると友達は少し作りにくい環境ではある。

その他

新型コロナ関連	オンライン留学になった。ちゃんと語学を習得出来るのか正直不安だった。
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国, 台湾・上海外国語大学, 銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時からオンライン留学（日本滞在）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	以前よりも積極的に発言するようになったと感じます。中国以外の他の国の文化なども知ることができてとても満足しています。
学習面での課題	たまに先生の発言している内容や単語が理解できない時があり、それについて自分の意見を求められたときに、少し焦ってしまいます。その場で詳しく答えることができず、後から授業の動画を見返して、単語を調べたりしています。
学習目標	中間、期末でいい成績を取る。HSK5 級以上を取得する。
そのためにやるべきこと	授業での発言回数を増やす。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンライン留学なので、授業以外での接点がないと感じます。授業中も 1 対 1 で交流できる機会がありません。
余暇の過ごし方	課題をしたり、授業の動画を見返したりしています。
嬉しかったこと	日本にいたので、アルバイトができることは経済面でとても助かっています。名古屋外国語大学の先輩が同じクラスにいたので、少し安心しました。
苦労したこと	なかなか 1 対 1 になって交流ができないことです。先生が一方向的に話してくださることが多いので、グループワークはやや少なめです。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国/台湾・天津外国語大学、銘伝大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時からオンライン留学（日本滞在）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	最近になり、先生の言いたいことが理解できるようになりリスニング力が伸びたと感じました
学習面での課題	授業動画が送られてくるのでもう一度授業を見てどこがわからないのか明確にしています
学習目標	中国語検定 2 級
そのためにやるべきこと	毎日単語を覚える(特に四字熟語)

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンラインでグループワークがないので作りにくいけど一人できたから
余暇の過ごし方	今まで通り、バイトしたり名古屋外国語大学に顔を出したりしています。
嬉しかったこと	日本にいたので今までと変わりません
苦労したこと	ありません

その他

新型コロナ関連	人混みは避けるようにしてます
ハイトクライム	ないです